

シーリングニュース

30

1987/7.25夏号

◆Q&A◆

- シーリング材上の仕上塗材、化粧防水材の変色
- 官公庁、公団などのシーリング工事仕様内容

日本シーリング工業会

「地球って複雑だから困る」

地球の上に建っているすべての建築物は、厳しい自然現象にさらされています。そして、ますます複雑化・高層化する現代建築は、工法そのものも日々追って進歩しています。そこで、カーテンウォール工法、あるいはガラス・サスペンション工法、ストラクチャル・グレージング工法などの建築工法に欠くことのできないのがシリコン・シーリング材・コーティング材です。

トーレ・シリコン建築・土木用シーリング材・コーティング材は、建築物のファッション化に役立つことはもちろん、その優れた接着力と耐久性がパネルの伸縮目地やガラスまわりのグレージングに注目をあつめ、耐天候・耐気温・耐地震で、明日の建築物に対応いたします。



信頼と実績でお客様のニーズに応えるトーレ・シリコンの建築・土木用シーリング材・コーティング材

1成分形 一般用 無酸タイプ (㊟)

SH780

2成分形 建築・土木用 無酸タイプ (㊟)

SE792

1成分形 無酸・マスチックタイプ

SE9090

1成分形 高モジュラス SG工法用

DC795

1成分形 溶剤タイプコーティング材

SE5070

1成分形 一般用 酢酸タイプ (㊟)

SH781

1成分形 高透明・酢酸タイプ

SE777

1成分形 プラスチック用

SE555

2成分形 中モジュラス SG工法用

SE796

2成分形 難燃フォーム

SE1900

1成分形 防カビ・無酸タイプ

SE5010

1成分形 難燃性・無酸タイプ

SE5003

2成分形 高モジュラス

SE9500

1成分形 水性タイプコーティング材

SE1980

1成分形 溶剤タイプトップコート材

SR2405

1成分形 建築・土木用 無酸タイプ

SH790

2成分形 難燃タイプ

SH794

1成分形 中モジュラス

SE786

1成分形 溶剤タイプコーティング材

SE5060

建築仕上塗材

パーマウォール

シリコン技術で明日のニーズに応える

トーレ・シリコン株式会社

本店・営業本部 / 東京都中央区日本橋室町2-3-16(三井ビル6号館) 〒103 TEL03(246)1641代表

◀シリコンのことならなんでもお気軽にご相談ください▶

大阪営業部 TEL06 (376) 1251 代表
名古屋営業部 TEL052 (563) 3951 代表
九州営業部 TEL092 (712) 6158 代表
広島営業部 TEL082 (249) 7811 代表

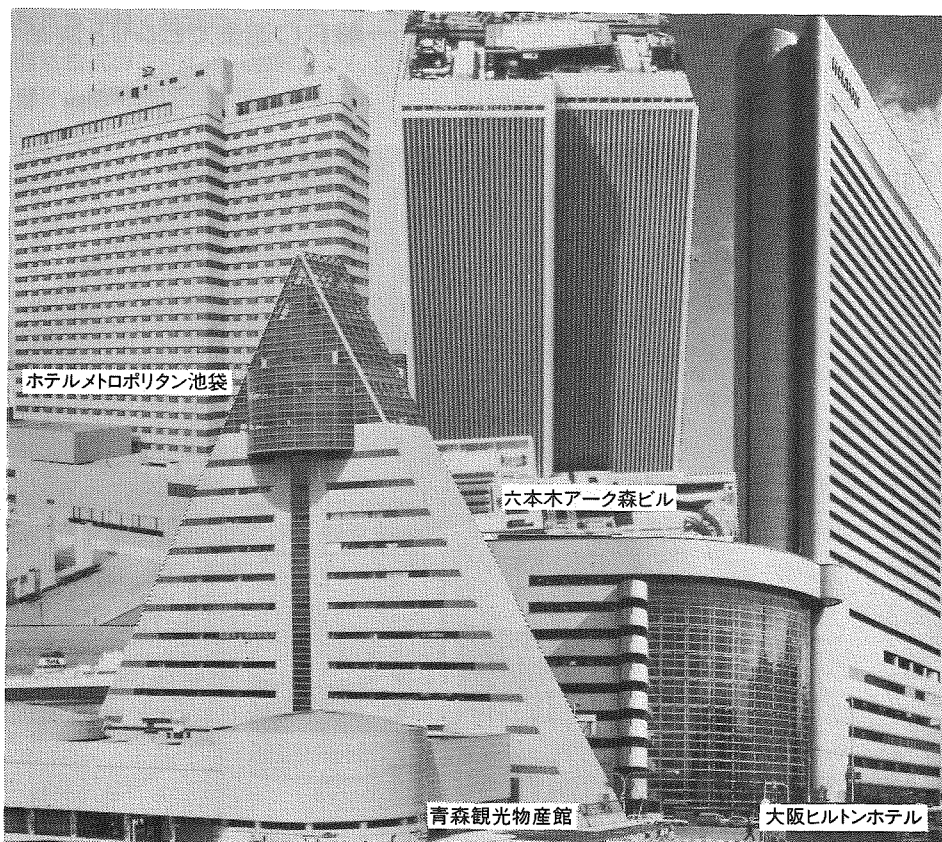
北陸営業部 TEL0762 (23) 1585 代表
東関東営業部 TEL0436 (22) 5743 代表
仙台営業部 TEL022 (227) 9528 代表
北海道営業部 TEL011 (231) 5281 代表

sunstar

耐候力。

変化する、長年のきびしい気候風土に耐えること。サンスターのシーリング技術は耐候性の追求を基本テーマとしています。

耐候性で選ばれる、サンスターのシーリング材。



ホテルメトロポリタン池袋

六本木アーク森ビル

青森観光物産館

大阪ヒルトンホテル

急速に進歩する、建築の様式、工法、部材の要求にこたえて、サンスターのシーリング材は、いま7系統17品種。
サンスターは、シーリング材の総合メーカーです。

建築用弾性シーリング材

ベタシール[®]
ペンギンシール

サンスター技研株式会社

本社：〒569 大阪府高槻市明田町7番1号 TEL. 0726 (81) 0351
東京支店：〒108 東京都港区三田1丁目3番35号(ヤナビル) TEL. 03 (453) 9301
名古屋支店：〒464 名古屋市中千種区宝場2丁目4番7号 TEL. 052 (722) 6815
大阪支店：〒569 大阪府高槻市川西町1丁目35-8 TEL. 0726 (84) 0600

- 可使時間が長く、しかも弾性の発現が早いいため硬化途中の動きに対してすぐれた追随性を発揮し、動的耐久性にもすぐれています。
- 年間を通して広い温度範囲下で安定した良好な作業性が得られます。

- 目地を汚染することがありません。
- ほどんどすべての被着体にすぐれた接着性があります。
- 耐熱・耐水・耐候・耐オゾン・耐薬品性にすぐれ、安定した性能を維持します。

オールラウンド **新登場** シーラー!

メタルカーテンウォールから

一般RC造までピシリと決める。



2成分形変成シリコン系弾性シーリング材

POSシ-ILタイプII

ボス

色
白
グレー
ブラック
ブルー
グリーン
イエロー



接着剤とシーリング材の総合メーカー

セメダイン株式会社

本社 千141 東京都品川区東五反田4 5 9 ☎(03)442 1341

東京支社 ☎(03)442 1311 札幌営業所 ☎(011)261 1471 八王子営業所 ☎(0426)46 4851 神戸営業所 ☎(078)371 6291
 東京支社北分室 ☎(03)845 5461 仙台営業所 ☎(0222)94 6167 静岡営業所 ☎(0542)52 3031 岡山営業所 ☎(0862)32 8412
 大阪支社 ☎(06)251 3555 新潟営業所 ☎(0252)45 2281 金沢営業所 ☎(0762)51 3501 広島営業所 ☎(082)249 0941
 名古屋支店 ☎(052)781 3166 石川営業所 ☎(0280)92 3338 豊橋営業所 ☎(0532)62 5164 福岡営業所 ☎(092)741 7188

コーキンバガン カートリッジガン

専門メーカー

創業30余年

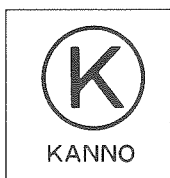
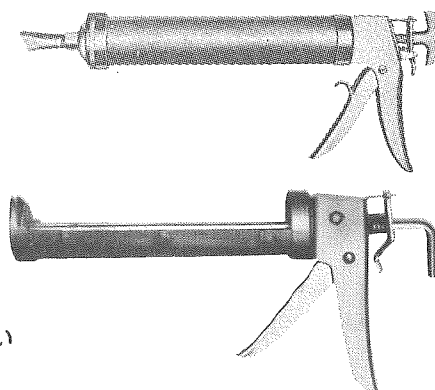
〈特長〉 ■能率的設計ワンタッチキャップで詰替えが数倍早い

■軽量で丈夫、しかも携帯が楽

■作業が軽く疲れない

■電動式ガン

■その他特殊注文も承ります



株式会社 菅野製作所

本社工場

代表取締役 菅野 庄一

東京都北区志茂3丁目3番26号

TEL. 03 (903) 3 1 4 0 番

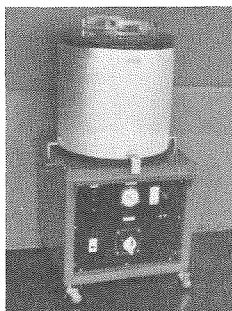
FAX. 03 (903) 5 0 3 0 番

TEL. 03 (961) 1 2 4 6 番(夜間)

シーリング材専用攪拌機

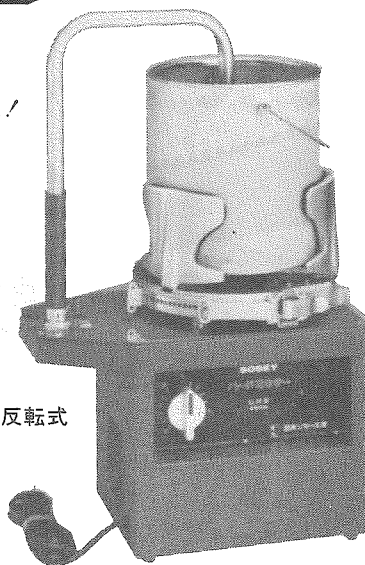
〈特徴〉

- 外径174mm~254mmの缶まで1台ですべて共用できます。缶の高さは最大270mmまでOK!
- タンクホルダーはワンタッチで3点伸縮自在、交換不要
- 羽根交換不要!



UVR型真空ハードミキサー

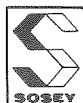
UR型自動反転式



ワンタッチで缶を
ホルド!!

〈仕様〉

	ハードミキサー	真空ハードミキサー
正転	UB型	UV型
自動反転	UR型	UVR型



一台一台の実績で進んでいます

日本ソセイ工業株式会社

本社工場 / 名古屋市南区南野1-99 丁457 TEL (052) 612-7321代
東京営業所 / 東京都品川区西五反田8-5-1 丁141 TEL (03) 494-7141代
大阪営業所 / 大阪市淀川区西中島6-7-11 丁532 TEL (06) 303-7141代

FAX (052) 611-2011
FAX (03) 490-5966
FAX (06) 306-4544

建築用弾性シーリング材

◎日立化成ポリマー株式会社

東京・大阪・名古屋・仙台・金沢・広島・福岡

ポリサルファイド系シーリング材



ハイボン® 1000

変成シリコン系シーリング材



ハイボン® 2000

ポリウレタン系シーリング材



ハイボン® 5000

TOSHIBA

カートリッジタイプコーキング剤の専用機

手動の感覚を電動で。



- あとダレ防止機構付き。
- コーキング剤の装着、取り外しに便利なセ
ットフリーのシリンドラ。
- スイッチは操作性の良いビッグ・トリガー
式。

□電 源：AC100V 50-60Hz
□定 格 電 流：0.5A
□ス ト ロ ーク：220mm
□カートリッジホルダ容量：330ml
□重 量：1.9kg

東芝コーキングガン

KG-400A

¥13,800

株式会社 芝浦製作所

本社 東京都港区赤坂1-1-12(溜池明産ビル) TEL (03)589-3505

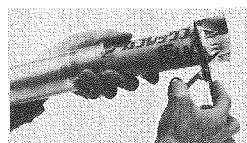
極寒

酷暑

どんな気候・風土にも耐えぬく

抜群の耐候性!!

シーカフレックス15LM



- 1成分形ポリウレタン弾性シーリング材
- 低モジュラス
- 肉やせしない
- カートリッジ、モノソーセージ、缶タイプ



日本シカ株式会社

■ 本社：〒105東京都港区新橋4-2-1 第29森ビル TEL (03) 436-4131(代)

- 東京営業所 ☎ (03) 436-6031(代)
- 仙台営業所 ☎ (022) 267-2501(代)
- 大阪営業所 ☎ (06) 315-7851(代)
- 札幌営業所 ☎ (011) 221-6331(代)
- 名古屋営業所 ☎ (052) 733-7353(代)
- 福岡営業所 ☎ (092) 472-1684(代)
- 富山営業所 ☎ (0764) 42-3232(代)
- 沖縄出張所 ☎ (0988) 85-3987(代)



技術で奉仕する——ヤマモトの

PAT.

コーキングガン

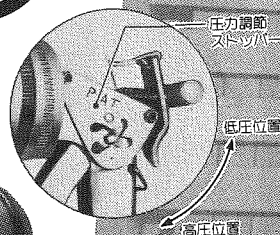
新製品

YSG-750W

YSG-900W

(ワンタッチ高圧二段切換式)

YSGシリーズ YPGシリーズ YCGシリーズ
(ハンド シリンダーガン) (エア式 コーキングガン) (ハンド カートリッジガン)



コーキングガンの専門メーカー

株式
会社

山本製作所

本社 TEL 06(623)5170(代表) FAX 06(623)6155
技術研究所 TEL 0427(35)7727(代表) FAX 0427(34)6638

AUTONSEALER

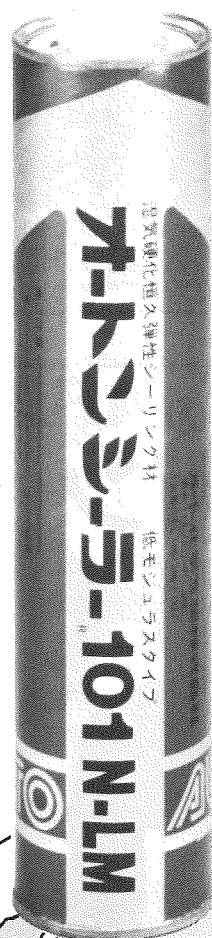
101N-LM

非汚染タイプ
だ

から

何ヲ塗ッテモ大丈夫!!

ダイジヨウブ



新発売

&

オートン ALCコーク

〈ALC専用シーラント〉

☆経済性に
ご注目下さい。



—製造元—

オート化学工業株式会社

東京都港区西新橋2-23-1 ☎(03)437-3482(代表)
大阪市淀川区宮原1-8-12 ☎(06)396-1421

—発売元—

株式会社 岩田商会

札幌 011-741-3302 長野 0262-24-0309 大阪 06-356-1121
仙台 022-266-1007 浜松 0534-64-6331 広島 082-249-7642
東京 03-438-0511 名古屋 052-231-8591 福岡 092-472-0235

目次

9	第24回通常総会開催
10	昭和62年度日本シーリング工業会機構表
12	業界ニュース
14	シーリングQ&A (技術委員会)
30	俳句“飛鳥の里”(加藤正守)
31	関シ協理事長に就任して(竹田晋吾)
32	会員会社紹介 スリーボンド・武田薬品工業・東亜応用化工
35	本部だより
35	各地からのたより
39	刊行物案内
40	日本シーリング工業会の概要

変成シリコン系 2 成分形シーリング材

ニッシーター・MS

ポリウレタン系 2 成分形シーリング材

ニッシーター・ウレタン

ポリサルファイド系 2 成分形シーリング材

ニッシーール

ブチル系 1 成分形シーリング材

スレニシール

〈製造元〉

日興化学工業(株)

■ ☎135 東京都江東区白河 4-9-5

■ ☎東京03 (642) 7105~6・7155

主成分カネカMSポリマー®が
 耐久性、耐候性、石材への非汚染性、
 塗装性などの優れた特性を
 バランスよく発揮する
 変成シリコンシーリング材。
 建築界の高度で多様なニーズに対応する
 新時代のシーリング材として、
 幅広い用途で注目を集めています。

▼大正海上火災本社ビル



▲都ホテル大阪

超高層ビルからプレハブ住宅まで、
 幅広い用途で大躍進。

時代が求めた高性能。

変成シリコンシーリング材
 カネカMSポリマー®

鐘淵化学工業株式会社 特殊樹脂三部

●本 社 〒530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル
 (06)226-5331(ダイヤルイン)

●東京支社 〒107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル
 電話：東京(03)405-6063(セクションイン)

第24回総会開く



技術の普及と収益向上推進

太田会長を四選

当工業会は、5月8日午後3時より東京・八重洲のホテル国際観光で第24回通常総会を開催、太田稔会長の四選を決定するとともに内需拡大策により建設需要への期待が高まる中、全会員の収益向上を反映する事業展開を強調、出席者全員で確認した。

当日は、まず太田会長が62年度のシーリング業界概況報告を中心に挨拶、昭和61年度事業報告、同決算報告、同決算監査報告が行われ、それぞれ異議なく承認、また、先の理事会で投票・選出した新役員候補が全会一致で承認された。再選された太田会長の再任の挨拶のあと、昭和62年度事業計画(案)、同予算(案)を満場一致で承認、議案審議を終了した。

また、恒例の新シーリング管理士・技術管理士試験の上位合格者に対する特別表彰が行われ、シー

リング管理士は大西康進氏(和興建材工業)、田村仁氏(シンコー工業)に、技術管理士は岩田克博氏(横浜ゴム)、木下雅智氏(セメダイン)、蔵本博義氏(東レチオコール)にそれぞれを代表して太田会長より表彰状が授与された。続いて列席の来賓を代表して梅沢芳朗相談役が祝辞を述べ、大泉洋一副



会長の閉会の辞で総会を終了した。

このあと別室で行われた懇親会では、太田会長の挨拶に続いて東日本シーリング工事業協同組合・荻谷勝理事長、顧問の加藤正守千葉大学助教授らから「皆が利益を享受できる工業会活動を」との祝辞が贈られ、渡辺三郎相談役の乾杯の音頭で歓談に入った。

〔昭和62年度役員構成〕

区 分	氏 名	所 属 役 員	区 分	氏 名	所 属 役 員
会 長	太田 稔	サンスター技研(株)専務取締役	幹 事	吉田 孝雄	コニシ(株)ボンド建設部統括部長
副 会 長	大泉 洋一	横浜ゴム(株)ハマタイト事業部 事業部長代理	〃	塚田 清貞	信越化学工業(株)シリコーン事業 本部東京シーラント部長
〃	大谷 浩造	コニシ(株)常務取締役 ボンド営業本部長	〃	岩本 脩男	トーレ・シリコーン(株) 第四営業部長
理 事	芹口 賢二	信越化学工業(株)常務取締役	〃	山内 雅夫	カネボウ・エヌエスシー(株) 建材第一部
〃	岩本 脩男	トーレ・シリコーン(株) 第四営業部長	〃	箸 皓一郎	東芝シリコーン(株)部長
〃	高島 哲文	カネボウ・エヌエスシー(株) 東京営業所長	〃	池田 生雄	セメダイン(株)建築土木事業部 課長
〃	箸 皓一郎	東芝シリコーン(株)部長	〃	長谷川 潤	日本添加剤工業(株) 取締役営業部長
〃	菅沼 義男	セメダイン(株)取締役支社長	〃	小林 茂之	日立化成ポリマー(株)営業部副部長
〃	長谷川 潤	日本添加剤工業(株) 取締役営業部長	〃	上田 益弘	世界長(株)販売第二部長
〃	岡部 恵一	日立化成ポリマー(株)取締役	〃	田中 泰邦	東レテオコール(株)業務部長
〃	池永 敏夫	世界長(株)取締役化成成品事業部長	〃	平野 英作	昭石化工(株)技術顧問
〃	西尾 直人	東レテオコール(株)常務取締役	〃	安西 孝	(株)エービーシー商会 吹付シーリング事業部販売企画課課長
〃	平野 英作	昭石化工(株)技術顧問	〃	貝谷 晋	テイパ化工(株)専務取締役
〃	吉沢 時宏	(株)エービーシー商会吹付シーリ ング事業部長	〃	吉村 弘	三洋工業(株)取締役
〃	貝谷 晋	テイパ化工(株)専務取締役	〃	松田 照夫	東京支部長 (サンスター技研(株) 東京支店営業部次長)
〃	吉村 弘	三洋工業(株)取締役	〃	桑原 良和	名古屋支部長 (サンスター技研(株) 名古屋支店支店長)
会計監事	川口 静夫	シャープ化学工業(株)営業課長	〃	中尾 泰章	大阪支部長 (コニシ(株)ボンド建設 部部長)
〃	山口龍之助	日東電気工業(株)産業資材部課長	〃	吉武 伯生	福岡支部長 (信越化学工業(株) 福岡支店長)
〃	増渕 義一	保土谷建材工業(株)代表取締役社長			
幹 事	野中 昭史	サンスター技研(株) 取締役シーリング部長			
〃	山田 泰昌	横浜ゴム(株)ハマタイト販売部 販売課長			

〔委員会構成〕

委員会	区 分	委 員 長	副 委 員 長	
総 務 委 員 会	吉田 孝雄	コニシ(株)ボンド建設部統括部長	野中 昭史	サンスター技研(株)取締役シーリング部長
技 術 委 員 会	平野 英作	昭石化工(株)技術顧問	西沢順之助	横浜ゴム(株)ハマタイト事業部サービス課長
			杉森 裕	信越化学工業(株)シリコーン事業本部 東京シーラント部課長
			笹谷 茂生	サンスター技研(株)化学品第二研究開発部長
広 報 委 員 会	山内 雅夫	カネボウ・エヌエスシー(株)建材部第一部	小林 茂之	日立化成ポリマー(株)営業部副部長
調 査 委 員 会	菅沼 義男	セメダイン(株)取締役支社長	高島 哲文	カネボウ・エヌエスシー(株)東京営業所長
			吉田 孝雄	コニシ(株)ボンド建設部統括部長
			野中 昭史	サンスター技研(株)取締役シーリング部長
			池永 敏夫	世界長(株)取締役化成成品事業部長
シーリング管理士 検 定 委 員 会	角野 元昭	トーレ・シリコーン(株)研究開発本部 第4開発室長	池田 生雄	セメダイン(株)建築土木事業部課長
			松浪 久生	三洋工業(株)営業部化成成品グループ

シーリング防水／PCプレハブ住宅防水／屋上防水／外壁化粧防水／各種樹脂注入工事／商業ビル・集合住宅
外装改修工事と総合診断

新築工事、改修・補修工事の防水施工に28年の実績を持つ、技術のマサル工業が責任を持ってお手伝い致します。

- ・新築工事——お客様のニーズに合ったシーリング防水の納まり・目地設計・材料選定を致します。優れた品質管理下で、良心的な施工を致します。
- ・補修・改修工事——実績のある技術陣の調査によって、適切な診断を致します。適切な施工方法で、外装全体のシーリング防水・外装化粧防水・面防水施工をし、建物を老朽化から守ります。

加入団体

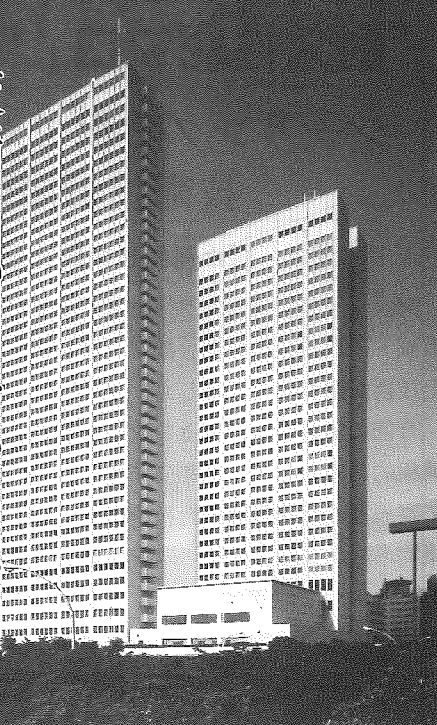
日本シーリング工業団体連合会	ゴムアスファルト防水工業協同組合
東日本シーリング工業協同組合	日本アスファルト防水工業協同組合
全日本プレハブ建築防水協会	外壁補修工業協同組合
東日本コンクリート防水事業協同組合	全国アロンコート・アロンオール防水工業協同組合
フジクラプラスウォール会	

豊富な実績で新しい防水技術に挑戦する

マサル工業株式会社

〒135 東京都江東区佐賀1-9-14 ☎03(643)5911(代)

技術というひかりが
建築物を守る



新築・改修……あらゆるニーズに即応します



品質管理・迅速配達



化研マテリアル株式会社

KAKEN MATERIAL LTD.

営業品目

- シーリング材
- 各種メンブレン防水材
- 躯体防水材
- 塗床材
- 各種吹付材
- 樹脂注入材
- 止水材
- 断熱材
- 各種副資材具工

〒105 東京都港区西新橋3-8-1
(第2鈴丸ビル)

TEL 03(436)3011(代)
FAX 03(433)3914

「耐久性総プロ」

シーリング防水で

技術指針講習会

国土開発技術研究センター

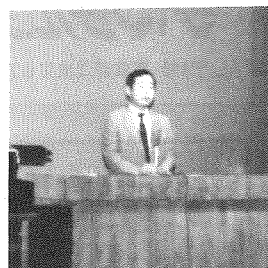
（財）国土開発技術センターは6月4日午後1時より東京・千代田区の砂防会館で「建築防水の耐久性向上技術」講習会を開催した。

今回の講習会は、同センターが受託、当工業会も積極的に協力して、昭和55年度より5年間にわたって実施された建設省総合技術開発プロジェクト「建築物の耐久性向上技術の開発」の、研究成果報告書をもとに、このほどメンブレン防水、シーリング防水についての普及用技術指針がまとまったために開かれたもの。

会場の砂防会館には約300名あまりの聴講者がつめかけ、まず奥村俊雄氏（同研究センター研究第一部長）が「建築分野における技術の研究開発は、他産業に比べてともすれば遅れがちであり、また他分野からの建築への技術の応用についても同様である。

総プロはこうした問題に対応するため、建設省が
 各々の技術開発のベースとなるよう、産・学・官の
 多くの有識者を中心に研究開発を行ってきたもので
 ある」と挨拶した。続いて今泉勝吉氏（工学院大学
 教授）が、総プロの開発経緯と成果の今後の普及に
 ついて「実用段階までブレイクダウンした形で取扱
 えるよう総プロ成果をベースにした技術開発が昭和
 61年度から官民連帯共同研究等で進められている」
 と講話。

この後、鶴田裕氏（大成建設技術本部建築担当部長）、伊藤弘氏（建設省建築研究所第二研究部耐久研究室主任研究員）が「第一編：屋根メンブレン防水」、平野英作氏（昭石化工技術顧問）が「シーリング防水」について講義を行い、5時に閉会した。なお、6月11日には同趣旨の内容・スケジュールの講習会が大阪・東区の商工会議所で開かれ、シーリング防水については松本洋一氏（清水建設技術研究所主席研究員）が講演、注目を集めた。



西 忠雄先生

勲二等瑞宝章受章さる

当工業会名誉顧問であり、前東洋大学学長の西忠雄先生が、本年春の叙勲において勲二等瑞宝章を受章された。

西先生は昭和12年に当時東京帝国大学工学部を卒業されて以来、一貫して建築材料を研究。昭和50年には工業標準化事業に貢献したとの理由により藍綬褒章の榮譽に浴したこともある。

このたびの西先生の勲二等瑞宝章受章は、当工業会はもとより、建築材料および建築仕上業界にとっても輝かしい榮譽であろう。

なお、伝達式は5月8日午後2時から、皇居松風の間で行われた。

西 忠雄氏略歴

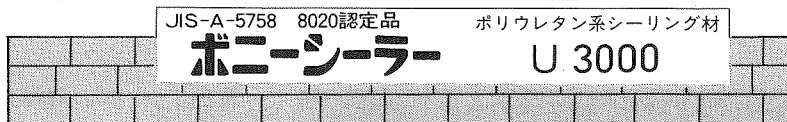
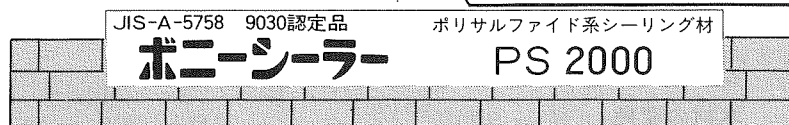
明治45年4月10日東京生れ。昭和12年東京帝国大学工学部建築学科卒、17年内務省防空研究所入所。23年北海道大学助教授、26年同大教授。37年東京大学工学部教授、48年東洋大学工学

部教授。50年工学部長、57年同大学長。現在同大学名誉教授。元（財）コンクリート工学協会副会長、元（財）日本圧接協会会長、（財）日本建築学会理事、（財）建材試験センター理事。



受章記念祝賀会で

実績と信頼の シーリング材



㊤ テイパ化工株式会社

本社 〒533 大阪市東淀川区下新庄 3-11-28
TEL 大阪 (06) 328-1118 (代表)
東京営業所 〒105 東京都港区新橋 6-10-3 (遠江ビル)
TEL 東京 (03) 431-9357 (代表)

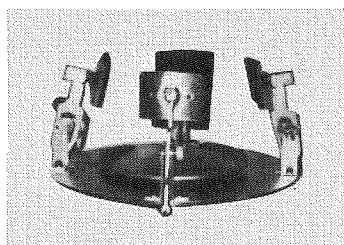
FF・FP……ミキスタシリーズに頼れる助っ人

フリーフープ

新発売

フリーパドル

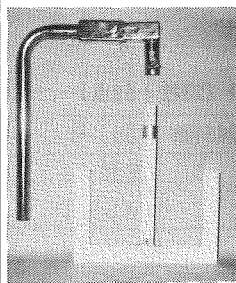
ワンタッチ
ロック
システム



- ☆材料缶径174φ~232φまで3段切換ノブでフィットします。
- ☆缶を確実に安定させる4箇所の押えは、ハンドルを廻すだけ。(ワンタッチロック)
- ☆当社の従来フープより軽量です。

フープ単体……………¥38,000

- ☆パドル本体と山型を分けました。
- 山型アタッチメントの取替えはワンタッチ。
- ☆ハクリ性素材で使用後の清掃は簡単。
- 材料硬化後、手で容易に剥がせます。
- ☆パドルゴムパッキンは取替え不要。



取替え
カンタン!!

清掃
ラクラク!!

パドル本体……………¥18,000
山型アタッチメント……各 ¥9,000

↑ A型・B型・250型 各ミキスタに共通使用できます。(実用新案・意匠登録申請済) ↑

mixter ミキスタ工業株式会社

〒103 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-7
TEL (03) 669-9471 (代) FAX (03) 667-9337

- ・シーリング材上に施工された仕上塗材、化粧防水材の変色
- ・官公庁、公団などのシーリング工事の仕様内容

シーリング材上に施工された仕上塗材、化粧防水材の変色

Q シーリング材の上に施工された仕上塗材が、汚れや変色、あるいは、ひびわれを起こすケースがありよく問題となります。これについては、シーリングニュースNo.28とシーリング誌24号で詳しく解説されており、よく読んだのですが、実際の工事で役立てようと思うと今ひとつ解りにくい面があります。問題となる多くの場合は汚れと変色ですので、これに絞って、仕上塗材、外壁化粧防水材両者とシーリング材の取合いについて解り易く説明して下さい。

A シーリングニュースNo.28とシーリング誌24号で掲載した内容は、NSKならびに外防協（現・日本外壁防水材工業会）と当工業会による共同研究の結果をとりまとめたものです。従って、データとしての数字の羅列が多く、なじみにくかったかも知れません。そこで試験方法など試験内容の詳細は前述掲載誌をご参考いただくことにして、ここでは、ご指摘のように、問題の大部分を占める汚れ・

変色について、曝露12ヶ月後の試験結果に絞ってまとめてみることにしましょう。

試験に用いたシーリング材ならびに仕上塗材、外壁化粧防水材は表-1, 2, 3に示した製品です。シーリング材上に上塗り材を施工する際には、シーリング材メーカーが供給した汚染防止用プライマー（バリアープライマー）を塗布する方法と、直接上塗り材をかける2つの方法を採用しています。

図-1, 2は、これらの曝露12ヶ月後の試験結果を示したものです。判定は「異常なし」「バリアープライマー処理すれば異常なし」「バリアープライマー処理しても異常発生」「バリアープライマー処理すると異常発生（バリアープライマー逆効果）」の4段階で行なっていますので、シーリング基材別、上塗り材別の傾向がはっきりお解りいただけると思います。なお、ここでは、ホコリの付着など普通汚れと呼ばれる現象も、変色として捉えることにしています。

さらに、同基材のシーリング材でも製品によって被塗装性にバラツキがあるため、変成シリコン系、ポリサルファイド系、ポリウレタン系のそれぞれ2成分形についてそのバラツキ度合いと、バリアープライマーを塗布した場合の効果の程度を把握できるように、図-3, 図-4を作成しました。合格率は各シーリング材ごとに、

$$\frac{\text{「異常なし」試験数}}{\text{組合せ試験数}} \times 100(\%)$$

で示した数値です。変成シリコン系について、バリアープライマーの効果が特に高い点がよくお解りいただけると思います。

以上で、実際の施工に当って、留意すべきおおよその傾向はつかめたかと思います。

表-1 供試シーリング材一覧表 (23社 52点)

名 称	試料数	記 号
2成分形シリコン系	3	SR-2
1成分形変成シリコン系	3	MS-1
2成分形変成シリコン系	11	MS-2
2成分形ポリサルファイド系	12	PS-2
1成分形ポリウレタン系	5	PU-1
2成分形ポリウレタン系	16	PU-2
2成分形アクリルウレタン系	2	UA-2

表-2 供試仕上塗材一覧表 (11社 28点)

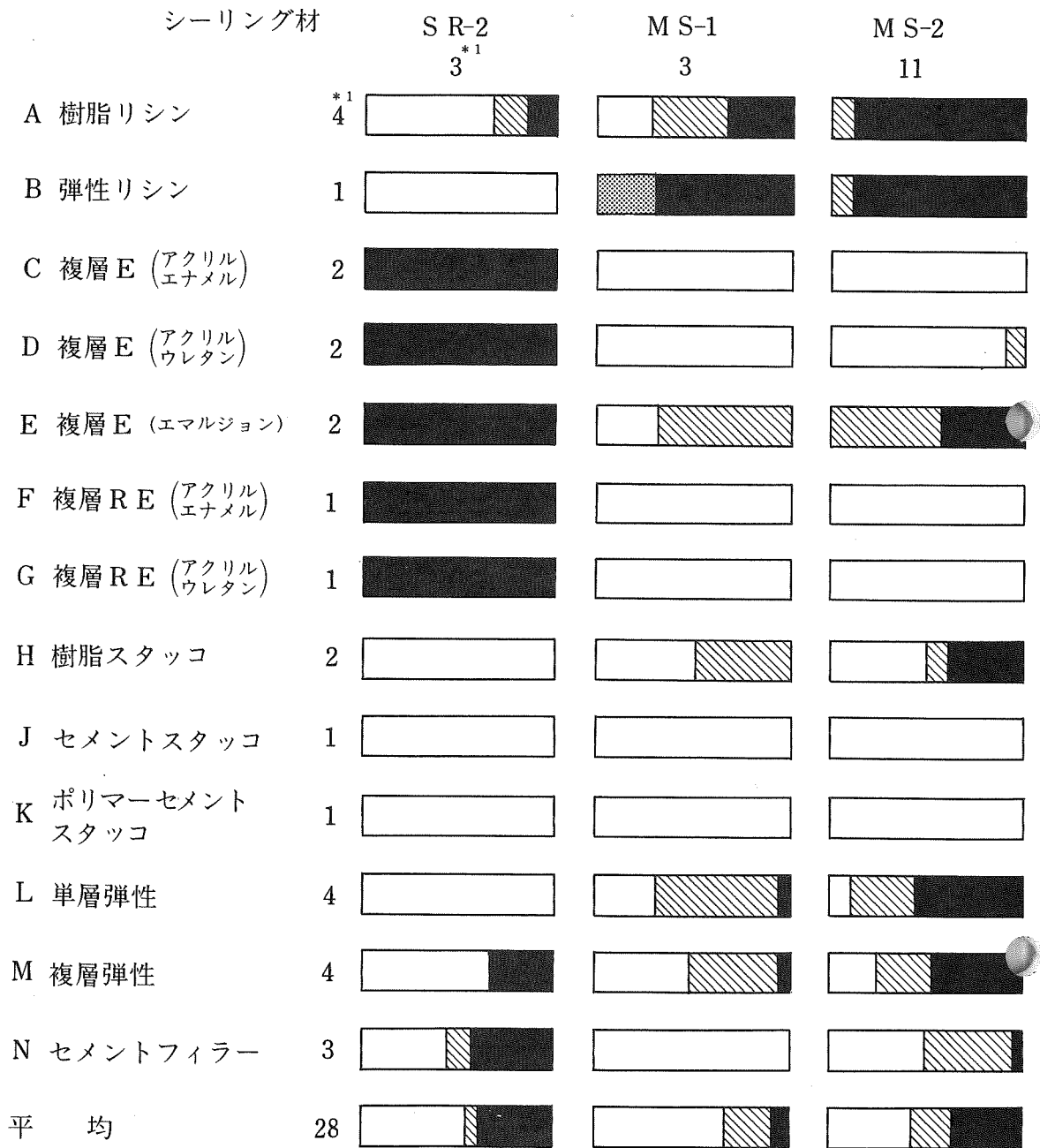
J I S 名 称	通 称		試料数	記号	
合成樹脂エマルジョン系 薄付け仕上塗材	樹 脂 リ シ ン		4	A	
合成樹脂エマルジョン系 薄付け仕上塗材可とう形	弾 性 リ シ ン		1	B	
合成樹脂エマルジョン系 複層仕上塗材	吹付タイルE	上 塗 材	アクリルエナメル	2	C
			アクリルウレタン エナメル	2	D
			合成樹脂エマルジョン 艶有塗料	2	E
反応硬化形合成樹脂エマルジョン系 複層仕上塗材	吹付タイルRE	上 塗 材	アクリルエナメル	1	F
			アクリルウレタン エナメル	1	G
合成樹脂エマルジョン系 厚付け仕上塗材	樹 脂 ス タ ッ コ		2	H	
セメント系 厚付け仕上塗材	セメントスタッコ (上塗材なし)	セメント系	1	J	
		ポリマーセメント系	1	K	
合成樹脂エマルジョン系 複層仕上塗材伸長形	弾 性 タ イ ル	単 層	4	L	
		複 層	4	M	
セメント系下地調整塗材	セメント系フィラー		3	N	

表-3 供試外壁化粧防水材他一覧表 (4社 12点)

成 分			試料数	記号
プライマー	主 材	トップコート		
溶 剤 型	アクリルゴム系	2液性アクリルウレタンエナメル	1	a
〃	〃	1液性アクリルエナメル	1	b
〃	アクリル樹脂系	な し	1	c
特殊変性エポキシ	アクリルゴム系	2液性アクリルウレタンエナメル	1	d
〃	〃	〃	1	e
〃	〃	〃	1	f
1液性溶剤型	アクリル樹脂系	な し	1	g
〃	アクリルゴム系	水性エナメル	1	h
〃	〃	1液性アクリルエナメル	1	i
水性アクリル樹脂	アクリルゴム系	1液性アクリルエナメル	1	j
〃	〃	2液性アクリルウレタンエナメル	1	k
〃	アクリル樹脂系	な し	1	l

(注) 外壁化粧防水材に該当するもの：a, b, c, d, e, f, h, i, j, k
 弾性タイル(単層型)に該当するもの：c, g, l

図一 1 NSK・自然暴露12カ月「変色」試験結果 (次頁につづく)

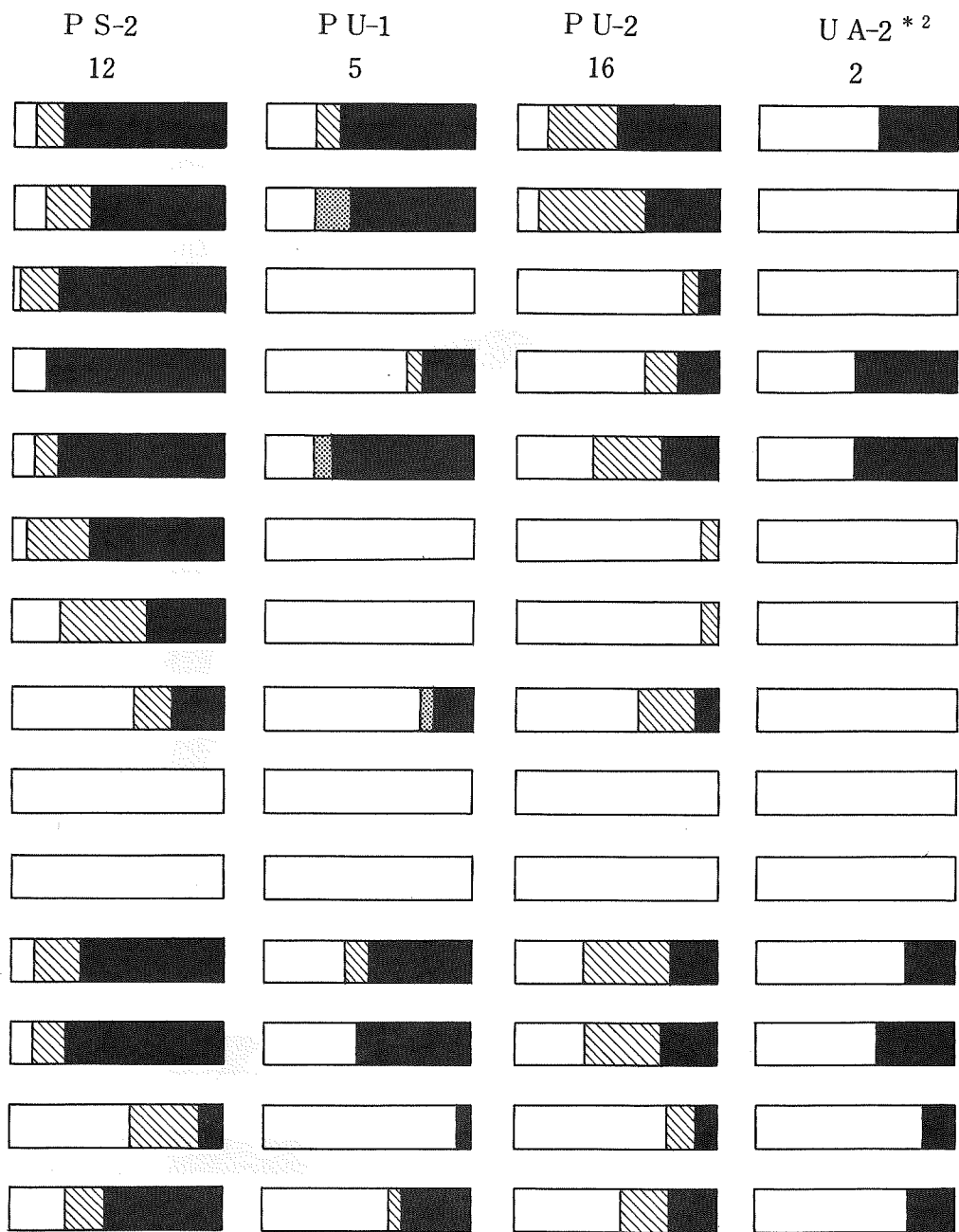


(凡例) 異常なし

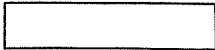
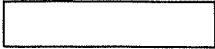
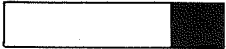
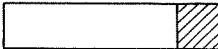
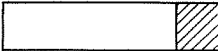
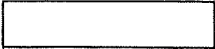
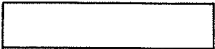
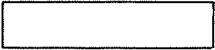
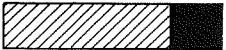
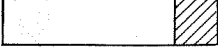
バリアープライマー処理すれば異常なし

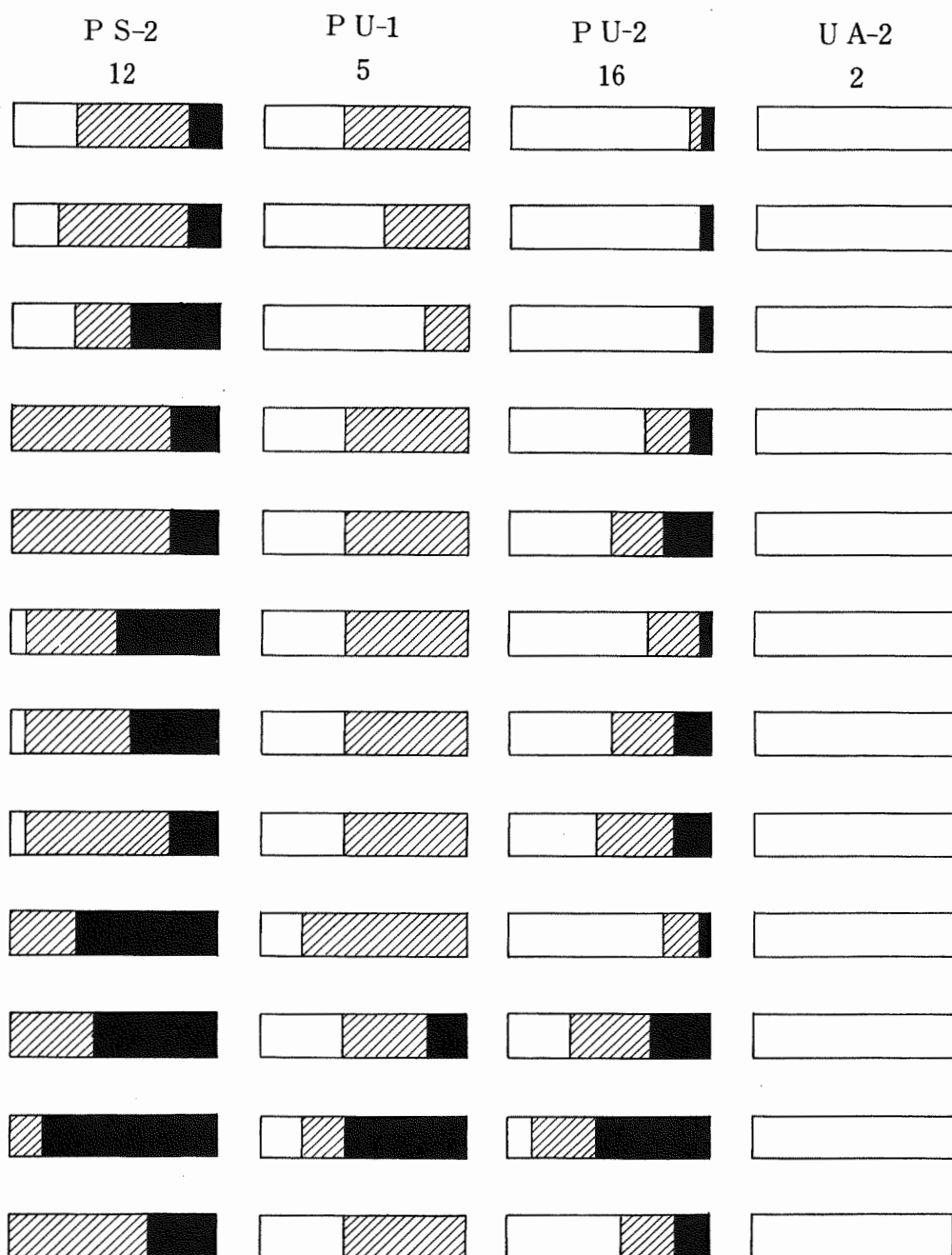
バリアープライマー処理しても異常発生

バリアープライマー処理すると異常発生
(バリアープライマー逆効果)



図一 2 外防協・自然暴露12カ月「変色」試験結果 (次ページにつづく)

	S R-2 3	M S-1 4	M S-2 11
a アクリルゴム系(2液性アクリル ウレタンエナメル)			
b アクリルゴム系(1液性アクリル エナメル)			
c アクリル樹脂系			
d アクリルゴム系(2液性アクリル ウレタンエナメル)			
e アクリルゴム系(2液性アクリル ウレタンエナメル)			
f アクリルゴム系(2液性アクリル ウレタンエナメル)			
g アクリル樹脂系			
h アクリルゴム系(水性エナメル)			
i アクリルゴム系(1液性アクリル エナメル)			
j アクリルゴム系(1液性アクリル エナメル)			
k アクリルゴム系(2液性アクリル ウレタンエナメル)			
l アクリル樹脂系			



S R-2 2成分形シリコン系
 M S-1 1成分形変成シリコン系
 M S-2 2成分形変成シリコン系
 P S-2 2成分形ポリサルファイド系
 P U-1 1成分形ポリウレタン系
 P U-2 2成分形ポリウレタン系
 U A-2 2成分形アクリルウレタン系

図-3 NSK・12カ月(変色)バリアープライマーの効果

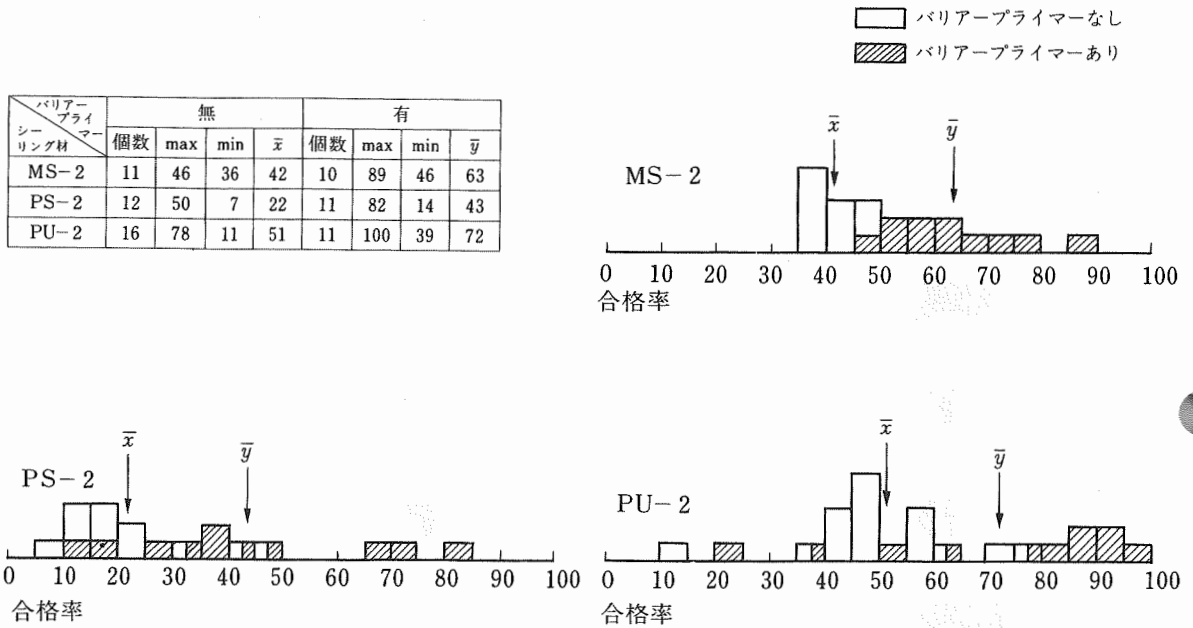
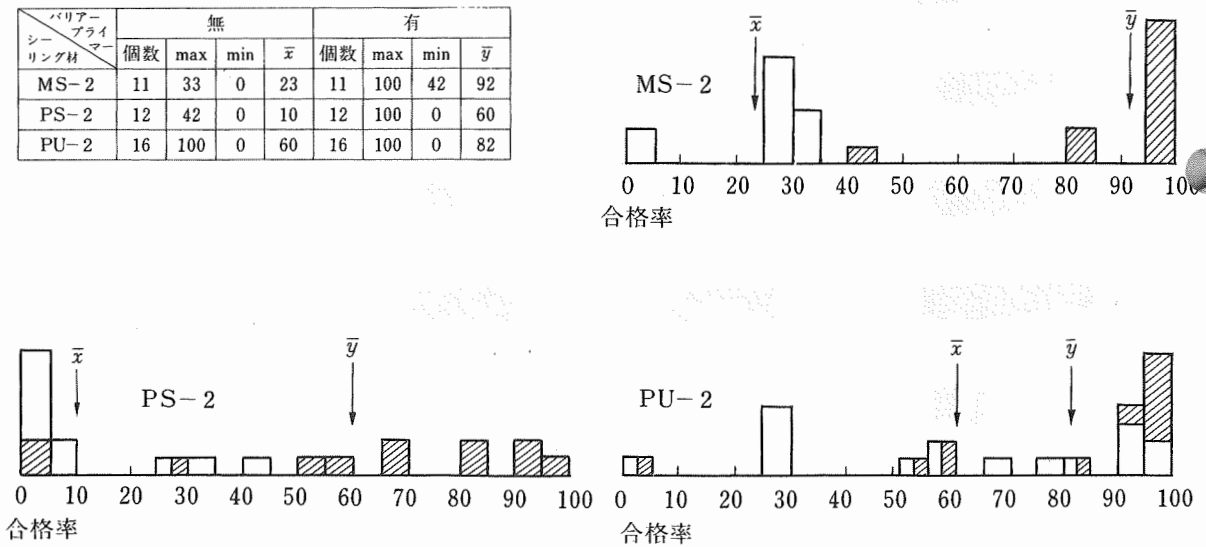


図-4 外防協・12カ月(変色)バリアープライマーの効果



官公庁、公団などのシーリング工事の仕様内容

Q 最近発刊された文部省ならびに郵政省の62年版建築工事標準仕様書にはシーリング工事の仕様も掲載されていると思いますが、その内容を教えて下さい。また、他の官公庁、公団などはどうな

っているのでしょうか。

A 現在シーリング工事が独立節として掲載されている官公庁・公団の最新標準（共通）仕様書のうち、当工業会で調査できた範囲のものを次にまとめて紹介してみようと思います。なお、表題は表紙に記されている書名を、また、内容が重複している場合は一括して紹介致します。

- 建設大臣官房官庁営繕部監修 建築工事共通仕様書昭和60年版（社）営繕協会
- 厚生省保健医療局監修 建築工事共通仕様書1985年版（財）厚生共済会*
- 建築工事共通仕様書 昭和61年度防衛施設庁制定（財）防衛施設周辺整備協会
- 工事共通仕様書〔一般用〕、同〔宿舎用〕 昭和60年版 雇用促進事業団

4 節 シーリング

9.4.1

適用範囲

この節は、不定形弾性シーリング材（以下シーリング材という）及び油性コーキング材を用い、部材の接合部、目地部の充てん、ガラスの留付けなどに適用する。

なお、シーリング材及び油性コーキング材の総称を、シーリング用材料という。

9.4.2

材 料

- (a) シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）の規格品とし、製造後6カ月以上経過したものは使用してはならない。
- (b) 油性コーキング材は、JIS A 5751（建築用油性コーキング材）の規格品とする。
- (c) シーリング用材料は、9.4.1表により、種別及び目地寸法は、特記による。

9.4.1表 シーリング用材料の種別、耐久性及び材種

種 別	耐久性	材 種
A 種	8020	シリコンシーリング材（1成分形）高モジュラス形
B 種	9030	シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 シリコンシーリング材（2成分形） ポリサルファイドシーリング材（2成分形） 変成シリコンシーリング材（2成分形）
C 種	8020	シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 変成シリコンシーリング材（1成分形） ポリサルファイドシーリング材（2成分形） 変成シリコンシーリング材（2成分形）
D 種	7020	ポリウレタンシーリング材（1成分形） ポリウレタンシーリング材（2成分形）
E 種	7010	エマルジョン系アクリルシーリング材 エマルジョン系SBRシーリング材
F 種	—	油性コーキング材

- (注) 1. 表の耐久性区分は上位の耐久性のものを使用してもよい。
2. 高モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²を超えるもの。
3. 低モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²以下のもの。

- (d) 外部に面する金属成形板及びプレキャストコンクリート板の帳壁並びにこれらに取合う建具などに用いる場合は、接着性試験を行い、試験成績書を監督員に提出して、承諾を受ける。

- (e) 接着性試験は、下記による。
 - (1) 接着性試験は、JIS A 5758 による引張接着性試験とする。
 - (2) 被着体は、使用する材料と同様に製作されたものとする。
- (f) 2成分形シーリング材の基材及び硬化剤は、製造所の指定する配合とする。
- (g) 補助材料
 - (1) プライマは、主材製造所の製品とし、被着体（塗装してある場合は塗料）に適したものとす。
 - (2) バックアップ材は、合成樹脂又は合成ゴム製でシーリング材と接着しないものとし、使用箇所に適した形状で裏面に接着剤の付いているものは目地幅より1mm程度小さいもの、接着剤の付いていないものは目地幅より2mm程度大きいものとする。
 - (3) ボンドブレイカは、紙、布、プラスチックフィルムなどの粘着テープでシーリング材と接着しないものとする。

9.4.3

材料の貯蔵など

- (a) 材料は、高温及び多湿の場所を避け、直射日光や雨の当たらない場所に密封して置く。
なお、工事現場における貯蔵期間は、なるべく短くする。
- (b) プライマ及び溶剤の取扱いには、火気に注意する。

9.4.4

目地の形状
及び下地処置

- (a) 目地などの形状は、凹凸、広狭などのないものとする。
- (b) 下地は、十分乾燥し、油分、じんあい、モルタル、塗料などの付着物や金属部のさびを入念に除去し、清掃したものとする。
- (c) 目地深さがシーリング用材料の寸法より深い場合は、バックアップ材を押し込み、所要の深さが得られるようにする。
- (d) 目地深さが所要の寸法で、シーリング材が9.4.1表のA種～D種の場合は、目地底にボンドブレイカを用いる。但し、動きの小さい打継ぎ及び誘発目地並びにサッシ回りなどの場合は、監督員の承諾により省略することができる。

9.4.5

工 法

- (a) 充てんは、原則として吹付けなどの仕上げ前に行う。仕上げ後に充てんする場合には、目地周囲を十分養生し、はみ出さないように行う。
- (b) 降雨、多湿などにより結露の恐れがある場合は、作業を中止する。
- (c) 充てん
 - (1) 一般事項
 - (i) 充てん用コーキングガンのノズルは、目地幅よりわずかに細いものを使用し、十分隅々まで行きわたるように加圧しながら充てんする。
 - (ii) 充てん後は、へらで十分押さえ、下地と密着させて表面を平滑に仕上げる。
 - (iii) 目地には、必要に応じて、養生テープを張り、へら押さえの後、直ちに取除く。
 - (iv) 目地への打ち始めは、原則として目地の交差部あるいは角部から行い、すき間、打ち残し、気泡がないよう目地の隅々まで十分に充てんする。
なお、打継ぎ箇所は、目地の交差部及び角部を避けてそぎ継ぎとする。
 - (v) 充てん箇所以外の部分に付着した場合は、直ちに取除く。
 - (2) シーリング材の場合

- (i) 上記(1)以外は、下記による。
- (ii) 充てんに先立ち、9.4.4(b), (c)及び(d)の下地処置後、被着体に適したプライマを塗残しのないよう均一に塗布する。
なお、バックアップ材又はボンドブレイカには付着しないように行う。
- (iii) 充てんは、プライマ塗布後製造業者の指定する時間内に行う。
- (iv) プライマ塗布後、ごみ、ほこりなどが付着した場合又は当日充てんができない場合は、再清掃し、プライマを再塗布する。
- (v) 2成分形シーリング材は、製造所の指定する配合により、可使時間に見合った量を、十分練混ぜて使用する。
- (vi) プライマの塗布及び充てん時に被着体が5℃以下又は50℃以上になる恐れのある場合は、作業を中止する。やむを得ず作業を行う場合は監督員の承諾を受けて、板囲い、シート覆いなどによる保温又は断熱を行う。

9.4.6

養生

生

- (a) 施工後、仕上げを行う場合は、表面が硬化してから行う。
- (b) じんあいの付着、汚染、損傷などの恐れのある場合は、必要に応じて、養生を行う。

*厚生省のみ章では9章7節シーリング

○文部省建築工事標準仕様書・解説〔昭和62年版〕 国立学校施設整備技術研究会編

5 節 シーリング

9.5.1

適用範囲

この節は、不定形弾性シーリング材（以下シーリング材という。）を用い、部材の接合部・目地部の充てん・ガラスの留付け等に適用する。

9.5.2

材料

- (1) シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）の規格品とし、製造後6か月以上経過したものは使用してはならない。
- (2) シーリング材の種類・適用箇所等は、特記による。
- (3) プライマーは、シーリング材の製造所の製品、又はその指定するものとする。
- (4) バックアップ材及びボンドブレイカーは、シーリング材製造所の製品、又はその指定するものとする。
- (5) 2成分形シーリング材は、製造所の指定する配合により、可使時間に見合った量を、十分に練混ぜて使用する。

9.5.3

工法

- (1) 下記以外は、製造所の仕様による。
- (2) 目地が深い場合や目地が貫通している場合等には、シーリング材の充てん深さが一定になるようにバックアップ材をそう入し、目地が所定の深さの場合は、目地底にボンドブレイカーを張り付ける。これらの作業は、プライマーを塗る前に行う。ただし、動きの小さい打継ぎ目地・誘発目地・サッシまわり等の場合は、監督職員の承諾を受けてボンドブレイカーを省略することができる。
- (3) プライマーは、原則としてすべての場合に塗る。
- (4) 表面養生あるいは目地縁を通りよく仕上げるために、マスキングテープを張る。
- (5) 充てんは、ガンを使用するのを原則とし、十分にすみずみまで充てんされるように

- 加圧しながら施工する。充てん後、へら押えを行い、表面を平滑に仕上げる。
- (6) マスキングテープは、施工後ただちに取り除き、テープ跡を清掃する。充てん箇所以外にシーリング材が付着した場合は、被着体を侵さない溶剤で速やかに清掃する。

○郵政省建築工事標準仕様書 昭和62年版 監修 郵政大臣官房建築部

3 節 シーリング

20.3.1

適用範囲

この節は、不定形弾性シーリング材（以下シーリング材という）及び油性コーキング材を用い、部材の接合部、目地部の充てん、ガラスの留付けなどに適用する。
なお、シーリング材及び油性コーキング材の総称を、シーリング用材料という。

20.3.2

材 料

- a シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）の規格品とし、製造後6カ月以上経過したものは使用してはならない。
- b 油性コーキング材は、JIS A 5751（建築用油性コーキング材）の規格品とする。
- c シーリング用材料は、20.3.1表により、種類・区分及び使用箇所について、各章で指示する箇所以外は、特記による。

20.3.1表 シーリング用材料

種 類	区 分
シーリング材	シリコン系シーリング材（1成分形）高モジュラス形
	シリコン系シーリング材（2成分形）
	変成シリコン系シーリング材（2成分形）
	ポリサルファイド系シーリング材（2成分形）
	ポリウレタン系シーリング材（2成分形）
油性コーキング材	

注：高モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²を超えるもの。

- d 2成分形シーリング材の基材及び硬化剤は、製造所の指定する配合とする。
- e シーリング材の補助材料
- (1) プライマーは、主材製造所の製品とし、被着体（塗装してある場合は塗料）に適したものであるとする。
- (2) バックアップ材は、合成樹脂又は合成ゴム製でシーリング材と接着しないものとし、使用箇所に適した形状で、大きさが目地幅より2mm程度広いものとする。
- (3) ボンドブレイカーは、ポリエチレンテープ又はポリエチレン塗布紙テープとする。

20.3.3

材料の貯蔵など

- a 材料は、高温及び多湿の場所を避け、直射日光や雨の当たらない場所に密封して置く。
- b プライマー及び溶剤の取扱いの際には、火気に注意する。

20.3.4

目地の形状寸法
及び下地処置

- a 目地の形状・寸法は図示によるが、下記を標準とする。
- サッシ回り……………15×10以上
- 伸縮・打ち継ぎ目地……………20×15以上
- b 目地の形状は凹凸、広、狭などのないものとする。
- c 下地は十分乾燥し、油分・じんあい・モルタル塗料などの付着物や金属部のさび

を入念に除去し、清掃したものとする。

- d 目地深さがシーリング用材料より深い場合は、バックアップ材を押込み、所要の深さが得られるようにする。
- e 目地深さが所要の寸法で、シーリング材が**20.3.1表**（油性コーキング除く）の場合は、目地底にボンドブレーカーを用いる。
- f ボンドブレーカーは、動きの小さい打継ぎ及び誘発目地並びにサッシ回りなどの場合は、監督員の承諾により省略することができる。

20.3.5

工 法

施工前にシーリングの寸法・形状・プライマー等について施工計画書を作成し、監督員に提出し、承諾を受ける。

- a 充てんは、原則として吹付けなどの仕上げ前に行う。仕上げ後充てんする場合は、目地周囲にはみ出さないようテープなどで養生する。
- b 降雨、多湿などにより結露の恐れのある場合は、作業を中止する。
- c 充てん

- (1) 充てん用コーキングガンのノズルは、目地幅よりわずかに細いものを使用し、十分隅々まで行きわたるように加圧しながら充てんする。
- (2) 充てん後は、へらで十分押さえ、下地と密着させて表面を平滑に仕上げる。
- (3) 目地には、必要に応じて養生テープを張り、へら押さえの後、直ちに取り除く。
- (4) 目地への打ち始めは、原則として目地の交差部あるいは角部から行い、すき間、打ち残し、気泡がないよう目地の隅々まで十分に充てんする。

なお、打継ぎ箇所は、目地の交差部及び角部を避けてそぎ継ぎとする。

- (5) 充てん箇所以外の部分に付着した場合は、直ちに取り除く。
- (6) シーリング材の場合

- ア 充てんに先立ち**20.3.4 c, d, e**の下地処置後、プライマーを塗布する。ただし、バックアップ材又はボンドブレーカーには、塗布してはならない。
- イ 充てんは、プライマー塗布後、製造業者の指定する乾燥時間を確保し、指につかない事を確認し、速やかに行う。
- ウ プライマー塗布後、ごみ・ほこりなどが付着した場合、又は当日充てんができない場合は、再清掃し、プライマーを再塗布する。
- エ 2成分形シーリング材は、製造所の指定する配合により、使用可能時間に見合った量を、十分練り混ぜて使用する。
- オ 充てん時又は充てん後12時間以内に被着体が5℃以下50℃以上、又は、湿度が85%以上になる恐れのある場合は、作業を中止する。やむを得ず作業を行う場合は、板囲い・シート覆いなどで適切な処置をする。

20.3.6

養 生

- a 施工後、仕上げを行う場合は、表面が硬化してから行う。
- b じんあいの付着・汚染・損傷などの恐れがある場合は、必要に応じて養生を行う。

○工事共通仕様書 昭和60年版（一部改訂） 住宅・都市整備公団

4 節 シーリング材

8.4.1

- 1 シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）による JIS マーク表示品とし、工

法は製造所の仕様による。

- 2 シーリング材の種別は、8.4.1表によるものとし、特記なき限りC種ポリウレタンシーリング材（2成分形）とする。

8.4.1表 シーリング用材料の種別、耐久性及び材種

種 別	耐久性	材 種
A 種	8020	シリコンシーリング材（1成分形）高モジュラス形
B 種	9030	シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 シリコンシーリング材（2成分形） ポリサルファイドシーリング材（2成分形） 変成シリコンシーリング材（2成分形）
C 種	8020	シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 変成シリコンシーリング材（1成分形） ポリサルファイドシーリング材（2成分形） 変成シリコンシーリング材（2成分形） ポリウレタンシーリング材（1成分形） ポリウレタンシーリング材（2成分形）
D 種	7020	ポリウレタンシーリング材（1成分形） ポリウレタンシーリング材（2成分形）
E 種	7010	エマルション系アクリルシーリング材 エマルション系SBRシーリング材
F 種	—	油性コーキング材

- (注) 1. 表の耐久性区分は上位の耐久性のものを使用してもよい。
2. 高モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²を超えるもの。
3. 低モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²以下のもの。

3 補助材料

プライマーは主材製造所の製品とし、被着体に適したものとする。バックアップ材及びボンドブレーカー等は、特記なき限り製造所の仕様による。

4 シーリング材は次の箇所に充てんする。

- (1) 各階の外壁コンクリート打継ぎ箇所（10×25mm程度）
 - (2) 外部及び浴室出入口の建具枠回り（10mm角程度）
 - (3) 外壁仕上げと枠周囲との取合い箇所並びに屋根、バルコニー外壁等を貫通するパイプ回り（設備用スリーブを含む）（10mm角程度）
 - (4) バルコニー等手すりの支柱脚部回り（10mm角程度）
 - (5) キッチンキャビネット及び洗面化粧台回り（材質種別及び形状寸法は特記による）
- 5 浴室出入口建具枠回り、キッチンキャビネット及び洗面化粧台回りに充てんするシーリング材は、防かび性能を有するものとする。

○公共住宅建設工事共通仕様書 昭和60年版 監修 建設省住宅局住宅建設課 編集 公共住宅建設事業者等連絡協議会 協力 住宅金融公庫建設指導部、住宅・都市整備公団建築部 発行 (財)住宅部品開発センター

5 節 シーリング材

10.5.1

適用範囲

この節は、不定形弾性シーリング材（以下「シーリング材」という）及び油性コーキング材を用い、部材の接合部、目地の充てん、ガラスの止付けなどに適用する。

なお、シーリング材及び油性コーキング材の総称を、シーリング用材料という。

10.5.2

一般事項

- シーリング材は、次の箇所に充てんする。形状、寸法は特記なき限り10mm×10mmとする。
 - 各階の外壁コンクリート打継ぎ箇所
 - 外部及び浴室出入口の建具回り
 - 外壁仕上げと枠周囲との取合い箇所並びに屋根、バルコニー外壁等を通するパイプ回り（設備用スリーブを含む）
 - バルコニー・廊下手摺等の支柱脚部回り
 - キッチンキャビネット及び洗面化粧台回り
- 浴室出入口建具回り、キッチンキャビネット及び洗面化粧台回りに充てんするシーリング材は、防かび性能を有するものとする。

10.5.3

材料

- シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）による JIS マーク表示品とし、製造後 6 箇月以上経過したものは使用してはならない。
- 油性コーキング材は、JIS A 5751（建築用油性コーキング材）の JIS マーク表示品とする。
- シーリング用材料は、10.5.1表により、種別は特記による。但し、特記がなければ C 種とする。

10.5.1表 シーリング用材料の種別、耐久性及び材種

種 別	耐久性	材 種
A 種	8020	シリコンシーリング材（1成分形）高モジュラス形
B 種	9030	シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 シリコンシーリング材（2成分形） ポリサルファイドシーリング材（2成分形） 変成シリコンシーリング材（2成分形）
C 種	8020	シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 変成シリコンシーリング材（1成分形） ポリサルファイドシーリング材（2成分形） 変成シリコンシーリング材（2成分形） ポリウレタンシーリング材（1成分形） ポリウレタンシーリング材（2成分形）
D 種	7020	ポリウレタンシーリング材（1成分形） ポリウレタンシーリング材（2成分形）
E 種	7010	エマルション系アクリルシーリング材 エマルション系 SBR シーリング材
F 種	—	油性コーキング材

- (注) 1. 表の耐久性区分は上位の耐久性のものを使用してもよい。
 2. 高モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²を超えるもの。
 3. 低モジュラス形とは、50%モジュラスが2.5kg/cm²以下のもの。

- 接着性試験は、下記により、その適用は特記による。
 - 接着性試験は、JIS A 5758 による引張り接着性試験とする。
 - 被着体は、使用する材料と同様に製作されたものとする。
 - 上記の試験成績書を、監督員に提出して、承諾を受ける。
- 2成分形シーリング材の基材及び硬化剤は、製造所の指定する配合とする。

6 補助材料

- (1) プライマーは、主材製造所の製品とし、被着体（塗装してある場合は塗料）に適したものとする。
- (2) バックアップ材、ボンドブレイカー及びマスキングテープ等は、使用箇所に適した形状、材質とし、特記がなければ製造所の仕様による。

10.5.4

材 料 の 貯 蔵 な ど

- 1 材料は、高温及び多湿の場所を避け、直射日光や雨の当たらない場所に密封して置く。
なお、工事現場における貯蔵期間は、なるべく短くする。
- 2 プライマー及び溶剤の取扱いには、火気に注意する。

10.5.5

目 地 の 形 状 及 び 下 地 処 理

- 1 目地などの形状は、凹凸、広狭などのないものとする。
- 2 下地は、十分乾燥し、油分、じんあい、モルタル、塗料などの付着物や金属部のさびを入念に除去し、清掃したものとする。
- 3 目地深さがシーリング用材料の寸法より深い場合は、バックアップ材を押し込み、所要の深さが得られるようにする。
- 4 目地深さが所要の寸法で、シーリング用材料が10.5.1表のA種～D種の場合は、目地底にボンドブレイカーを用いる。但し、特記がなければ、動きの小さい打継ぎ目地及び誘発目地並びにサッシ回りは除く。

10.5.6

工 法

- 1 充てんは、原則として吹付けなどの仕上げ前に行う。仕上げ後に充てんする場合には、目地周囲を十分養生し、はみ出さないように行う。
- 2 降雨、多湿などにより結露のおそれがある場合は、作業を中止する。
- 3 充てん
 - (1) 一般事項
 - (イ) 充てん用コーキングガンのノズルは、目地幅よりわずかに細いものを使用し、十分隅々まで行きわたるように加圧しながら充てんする。
 - (ロ) 充てん後は、へらで十分押さえ、下地と密着させて表面を平滑に仕上げる。
 - (ハ) 目地には、必要に応じて、養生テープを張り、へら押さえの後、直ちに取り除く。
 - (ニ) 目地への打始めは、原則として目地の交差部あるいは角部から行い、すき間、打残し、気泡がないよう目地の隅々まで十分に充てんする。
なお、打継ぎ箇所は、目地の交差部及び角部を避けてそぎ継ぎとする。
 - (ホ) 充てん箇所以外の部分に付着した場合は、直ちに取り除く。
 - (2) シーリング材の場合
 - (イ) 下記以外は、上記(1)による。
 - (ロ) 充てんに先立ち、10.5.5の2、3及び4の下地処置後、被着体に適したプライマーを塗残しのないよう均一に塗布する。
 - (ハ) 充てんは、プライマー塗布後、製造業者の指定する時間内に行う。
 - (ニ) プライマー塗布後、ごみ、ほこりなどが付着した場合又は当日充てんができな

10.5.7

養生

生

い場合は、再清掃し、プライマーを再塗布する。

(ホ) 2成分形シーリング材は、製造所の指定する配合により、可使時間に見合った量を、十分練り混ぜて使用する。

(ヘ) プライマーの塗布及び充てん時に被着体が5℃以下又は50℃以上になるおそれのある場合は、作業を中止する。やむを得ず作業を行う場合は、監督員の承諾を受けて、板囲い、シート覆いなどによる保温又は断熱を行う。

1 施工後、仕上げを行う場合は、表面が硬化してから行う。

2 じんあいの付着、汚染、損傷などのおそれのある場合は、必要に応じて、養生を行う。

NITTO

吹付塗料を汚染 しないニトシールA2000

ニトシールA2000は、耐熱性・耐候性に特にすぐれた2成分形シーリング材です。素材は、イソシアネート基(—NCO)を有する基材成分と官能基を有するアクリルオリゴマーとが反応して得られる新しい「アクリルウレタン系」で、主に金属パネル、PCカーテンウォール、石目地、タイル目地などに適しています

アクリルウレタン系2成分形シーリング材

ニトシールA2000



日東電工

日東電気工業株式会社 東京支店03(295)4441 北関東支店0272(21)1634 名古屋支店052(221)7811 大阪支店06(341)9531 九州支店092(441)5426

俳句



蘇我入鹿の首塚

飛鳥には御陵、古墳、古寺などの史跡が散在している。これらの史跡を縫うように道がはしり、遠くには大和三山を望むことができる。畝傍、耳成、香久山の山々である。山というよりは丘に近いが、その均斉のとれた山容と配置は飛鳥の象徴である。耳成山は香久山と畝傍山との愛を争ったという。愛された畝傍山は、三山の中で最も美しい。

橘寺は、聖徳太子生誕の地と伝えられ、太子が創建した七寺の一つに数えられている。平安時代は、諸堂宇六十余の大寺であったという。創建当時を偲ばせるものとして、焼失した五重塔の橘形をした心礎がある。水をたたえた窪みには白い椿が浮んでいる。現在でも発掘が行われているが、境内には二面石、三光石などの石像が残されている。二面石は、

飛鳥の里

加藤 正守

古墳背に
長き築地の白木蓮

橘 寺

誰が供ふ
心礎に浮す白椿

飛 鳥 寺

クーデター
謀りし寺に風薫る

首塚は
ただ畑中に鳴く雲雀

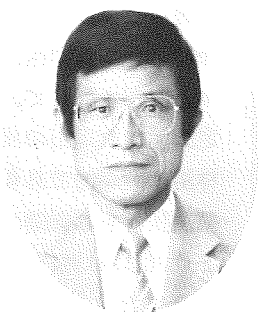
背合せに人の善と悪の表情を彫んだものといわれている。光を放つと伝えられる日と月と星の象徴が三光石である。

飛鳥寺は、蘇我馬子発願の寺である。御本尊は銅製の釈迦如来坐像で、鑄造佛としてはわが国最古のものである。この寺で、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏の討滅を謀ったという。寺裏の畑の中に美しい形をした五輪塔がある。大化の改新で殺された蘇我入鹿の首塚または胴塚といわれている。夕暮れ迫る飛鳥の里に雲雀が鳴いている。

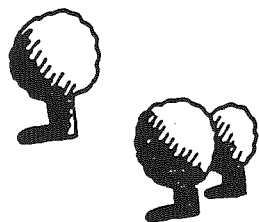
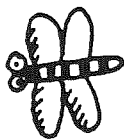
万葉集には、飛鳥を詠んだ数多くの歌が残されている。飛鳥路を訪れる人々は、その心情に接することができる。飛鳥は日本の故郷でもある。

(千葉大学工学部建築学科助教授)

関シ協理事長に 就任して



関西シーリング工事業協同組合
竹田 晋吾



今度、関西シーリング工事業協同組合の理事長に任命されました。大変な事になってしまった、と言うのが理事長に決定した時の偽わらざる心境でありました。

松下前理事長の御苦勞で、困難な組合の基礎造りは完了いたしました。「この基礎の上に立って、思い切った事業活動をしなさい。」これが松下氏勇退の意味であると解釈しております。組合員の利益になる事業活動とはよく申しますが、最終的に儲かる業界とするには、何をなすべきか、この一点に集約されると私は考えております。

従いまして、組合の運営も当然それに沿った物になってまいりましょう。材・販の方々の御協力を頂きながら努力を続けたいと思っております。私の任期中に目標達成迄には、いかないでしょうが、たとえ半歩でも前進いたしたいと願っております。

さて、私昭和16年1月生れ。生粋の「浪速っ子」であります。同34年大阪市立都島工高建築科卒業。以後サラリーマンから薦土木の親方に至る迄、7回程職を転々とし、無意味な青春時代を送る典型的な不良青年でありました。そして昭和42年に偶然であります、私の人生の転機となりますシールとの出会いがありました。今では、天職と思う迄になったこのシールの何が、ここ迄私を引きつけたのか、ふと考える事があります。

結論は仕事を通じて知り合った方々は皆いい人ばかりであったと言う事です。

今の私に色々な影響を与えて下さった方々も大勢おられますし、人生の師と思える人との出会いもこの業界に入ってからでありました。どうしてもなかった不良青年を、まだ充分ではありませんが、一人前の社会人に育てて頂いたのは、この業界であると思っております。従いまして理事長決定時の困惑も今は無く、むしろ業界に恩返しのできるいい機会を与えて下さったと、考え方も変って参りました。

関西地方も、関西新空港を始めとする大型プロジェクトが目白押しで、また内需拡大策との相乗効果も期待出来、久し振りに明るい見通しとなっております。業界の態勢を立て直すには、絶好の機会と申せましょう。

意気込みばかりで、どれ程の結果が出るのかは、わかりませんが、とりあえず、1期2年間、全力投球する覚悟であります。

業界の皆様方の関シ協に対する御理解と御協力、そして私に対しまして、御指導、御鞭撻賜ります様お願い申し上げます。

会員会社紹介-(2)-

総務委員会

(株)スリーボンド

(1)創業の動機

戦後の一時期、停車中の自動車から油や水が洩れているのを発見した鶴久森 税現会長が、液体や気体等エネルギーの洩れをシールする「液状ガスケット」の開発と製造販売を開始すべく昭和30年5月(株)東京スリーボンドを設立。昭和45年5月将来の国際化に向けて現社名に変更。

(2)会社概要

- ①資本金 3億円
- ②従業員数 360名(グループ88社で1,200名)
- ③昭和61年度 年商 245億円
- ④全国に専売店60社と営業所20ヶ所を配し、地域産業に密着した商品供給・技術サービス体制を構築。
- ⑤海外事業所
北米に現地法人3社(カリフ

オルニア、シカゴ、ニューヨーク)、南米に現地法人1社(ブラジル)、ヨーロッパに現地法人1社(フランス)その他シンガポール、メルボルンに支店

(3)今後の活動

当社が現在迄に育んできたシール・接着・防錆・潤滑の技術を更に高度化し、あらゆる産業界において当社の製品・技術の普及を図ってゆく。特定の分野に偏ることなく、異分野・業際部門においても積極的な技術開発・市場開拓を図る。

(4)経営理念

当社には、企業運営の根本的な考え方を示す三つからなる創業理念があります。

- ①仕事を通じて愛を実現する。
- ②仕事を通じて人類、社会に奉仕する。
- ③仕事を通じて魂の向上、発展をはかる。

これらの理念から、当社では個人を活かし、個人の働く意欲がそのまま会社としての活力となり、ひいては社会に貢献することこそが大切であると考えています。

(5)スリーボンド本社、研究所は“夕

焼、小焼”の歌で有名な東京の西端、八王子にあります。機^{ハタ}の里から最近では20以上の大学が進出、多摩の丘陵は学園都市化しています。四季を通じて、明治の森、国定公園、高尾山のハイキングや森林浴は健康的であり、夏は八王子祭、秋は多摩御陵の参道の“いちよう(並木)祭”が有名で大いに賑います。

武田薬品工業(株)

当社は、医薬品、食品、畜産、化学品、農薬の分野に於て各種製品の製造・販売を行っている。

化学品事業部では、活性炭、有機酸(無水マレイン酸、フマル酸等)、工業薬品、キシラモン(防蟻剤)、ポリマール(ポリエステル樹脂、SMC等)、アクリルエマルジョン、ラテックス、ウレタン原料(TDI、MDI、ポリエーテル等)、ウレタン樹脂等の事業を行っ

ている。

当社のウレタン樹脂は、「タケネット」、「タケラック」の商品名で塗料、建材、接着剤、注型あるいは成型エラストマー用樹脂として製造・販売している。

工場は、鹿島、清水、徳山と3工場を有しTDI、MDI、ポリエーテル並びに建材用プレポリマー等の製造を行っている。一方、コンパウンドについては、当社100%出資関連会社エムシー工業(株)で製造を行っている。

当社のウレタン樹脂は、医薬品の伝統で培われたファインケミカルのセンスを生かして設計され、「お客様の立場に立った製品づくり」をモットーに医薬品的感覚での品質管理に努めている。清水工場、エムシー工業(株)共に日本工業規格表示許可工場として認可を受けている。また、世界のウレタン企業たるべく海外への輸出、技術供与と同時に技術導入についても積極的に取り組んでいる。

研究部門(化成品研究所)は、他の中央研究所などと共に大阪工場内に設置されている(化学品事業部では、関東地区顧客への対応と情報収集のため昭和63年春に東京技術センターを開所します)。

研究所では、ウレタン樹脂に関し合成はもちろん、加工試験、物性測定、分析など新製品の開発や技術サービスに必要なあらゆる業務を行っている。主な設備としては、加工試験機ではレベリング付精密圧縮成型機、熱硬化性樹脂用射出成型機、ドライ・ラミネーター、電子線照射硬化装置など、材

料試験・物性測定機器ではハーキュレス型粘度計、TBA試験機、レオペキシアナライザー、粘弾性スペクトロメーター、トルクレオメーターなど、分析機器ではESCA、GC-MS、FT-IRなどがある。所在地は、環境面からも阪急十三駅付近のネオン街に隣接しており、研究で疲れた心身をいやしたり、コミュニケーションの円滑にはもってこいの場所にある。

東亜応用化工

昭和27年東亜パテ製造所にて硝子パテ専門業者として発足。その後、建築業界なら同じ機械を利用してよい資材を製造出来ないかと考えた末、油性コーキング材に着眼、昭和43年「ポリシール#100」がJIS表示許可工場の認可を受けました。四国及び中国地方では非常に好評を得て現在に至っておりますが、時代の変化に従い年々需要がなくなって来ました。

また、その当時、家庭用水槽が非常に流行していました故、エポキシ系接着材(O.P.シーラー)を製造し枠無水槽の製作方法で全国板硝子商工協同組合連合会の指定工場となり全国及び台湾にも輸出していました。しかし、これもシリコーンシーラントの出現により水槽には使用しなくなり、硝子業

界も「パテ」から「ビード」に変わりつつありました。一方、「ビード」にも色々と欠点があり、昭和40年頃だと思いますが「ポリサルファイド系シーリング材」が出現し、当社もこれに着眼しました。ところが、その頃、四国方面には二、三社しか製品が出廻っておらず材料・技術関係の情報の入手が非常に困難でした。そして漸く42年頃よりシーリング材(エポコールシーラー)の製造販売を開始しましたが予想通りにならずPRを兼ねて工事部を発足しました。社名も東亜応用化工有限公司から株式会社東亜応用化工に変更、組織変更も行い現在に至っています。

昭和61年にはポリサルファイド系シーリング材(エポコールシーラー)が耐久性区分9030でJIS表示許可工場の認可を受けました。地方故、総ての情報の入手が遅れがちで、日シ工、原材料メーカー及び「ユーザー」よりの御指導を御願い致し、少しでも建築業界に役立つ製品を開発したく全社員一体となって努力致しております。

当社の社訓として

1. 初心を忘れるな
1. 責任ある仕事をせよ
1. 社員の和は会社の発展につながる

1. 優秀な社員は会社の宝である

当地は、特筆すべき名所といえは「こんぴら」、栗林公園と来年三月開通予定の瀬戸大橋位です。瀬戸大橋は鉄道と自動車道の併用橋で15分位で渡れるそうであります。又、香川県の名物は「さぬきうどん」位でしょう。

超高層ビルでの実績と信用

シーリング工事 責任施工

日本化成工業株式会社

許可番号 大阪府知事許可(般-59) 第34549号

〒564 吹田市南金田1-4-46

TEL 06(385)3886(代) FAX06(385)3055

昭和日本化成株式会社

許可番号 知事許可(般-59) 第12100号

〒814 福岡市早良区原4-8-11

TEL 092(843)3311(代) FAX092(843)3314

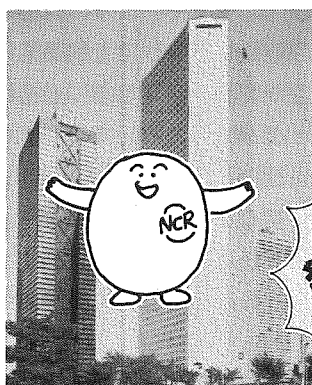
南日本化成株式会社

許可番号 知事許可(般-61) 第4182号

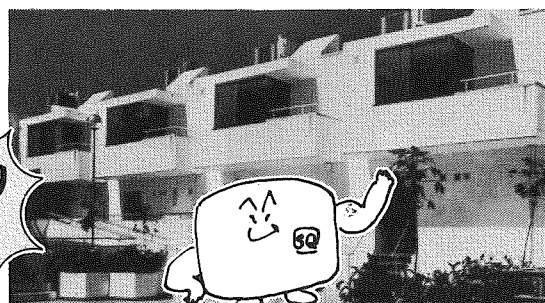
〒891-01 鹿児島市中山町2037-5

TEL 0992(67)6121(代) FAX0992(67)6125

まっ—るい元気と四角い踏ん張り

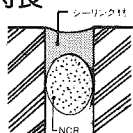


日立化成の
発泡ポリエチレン
バックアップ材



ハイエチレンロッドの特長

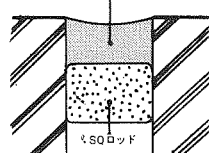
丸棒でおなじみの
シーリングバックアップ材
6φ~50φまで種類も豊富。



ハイエチレンSQロッドの特長

SQロッドの愛称で親しまれ
低層プレハブ住宅やサッシュ
廻りに幅広く愛用されています。

記号	幅(mm)	長さ(m)
NCS 13×10	13	10
NCS 18×15	18	15
NCS 18×15	18	100



★施工時のシーリング材の深さを均一化。
どの部分も適正な深さです。シーリ
ング材の寸法管理を正確にします。

代理店

野口興産株式会社

〒176 東京都練馬区豊玉北2-10
TEL 03(994)5601

本部事務局だより

5月8日、第24回通常総会をホテル国際観光で開催。総会には、渡辺・青木・梅沢の三相談役をはじめとして、正会員39名、賛助会員4名、大阪・名古屋・福岡の3支部長、61年度管理士・技術管理士上位合格者5名、報道関係3名、合計57名が列席し、各議案を可決承認しました。これにより62年度が正式に発足、新役員により各施策が実行されることになりました。引続いての懇親会には、建材試験センター・芳賀課長、東シ協・荻谷理事長を迎え、顧問の小池・加藤両先生、岩崎・渡辺・青木・梅沢の四相談役全員のご出席を得、

総勢69名が参加、盛大かつ和やかに懇談が交わされました。

事務局は、年度後半の検定講習会の準備と資料発送に始まり、新年会、2月の検定講習会、3月の役員改選、4月の更新講習、5月の総会と続き、それに並行して各委員会の開催、月報・会誌の発送などで事務が輻輳、その処理に追われる毎日でしたが、総会を以て年間行事が一段落というところで

す。本部の各委員会は、62年度事業計画に沿い活動を開始したばかりで、特筆すべき事項はありませんが、如何にして支部並びに各会員

との連携を強化するか施策の展開を図っております。

各支部も支部総会を終え、62年度の活動もこれからというところと思います。本部・支部相携えて稔りある62年度でありたいものです。

事務局事務員の異動……59年9月より勤務しておりました鴨田雪江さんが5月20日を以て退職いたしました。2年半余りにわたる勤務を慰労すると共に、皆様方のご協力にお礼申し上げます。尚、後任として笹川明子さんを採用、事務を引継いでおります。当分不慣れなためご迷惑をかけますが、宜敷くご指導下さるようお願い申し上げます。

●北海道支部の動き

野山の草木、公園の花々は今が盛りの北海道です。爽やかな初夏を迎えている此頃ですが、支部活動としても内需拡大路線による業界の安定発展に期待をかけ、年次総会（5月11日）を皮切りに、北シ協との材工懇談会（5月14日）を開催、連繫強化、共存共栄の一年のスタートを切りました。しかし、工事予算等一連の厳しさから材料単価も限界を超え、材料メーカーとしては苦境の訴えに奔走しているありさまです。本州とは海峡で隔てられていても情報・物流面の距離は一挙に狭まっている昨今、本道は特殊な状況におかれ、

当支部も如何なる手段・努力が自主自立を促すのか会員相互に研究し、さらに北シ協等の施工分野との協調で一步一步前進したいと考えています。

道内の物件数も微かではありますが増加の兆が見られます（未だの感も強いのですが……）。本州方面の方で御来道の折は、地元の手による丹精込めた施工物件のいくつかでも御覧いただきたく思います。これからの季節、ホップの利いた旨いビールで野趣豊かなジンギス汗鍋をつつくのは格別です。お待ちしております。なお、本年度より保土谷建材工業㈱が新たに支部会員に加わりました。強力な仲間が増え心強いばかりです。

●仙台支部の動き

62年度仙台支部総会を、4月3日秋保国際ホテルで開催し、新年度事業計画を決定するとともに役員を改選しました。新役員として今後仙台支部の発展に努力しますので皆様の御協力をお願いします。総会翌日は東蔵王CCで、ゴルフコンペを開催、世界長・田所所長の優勝で幕を閉じました。

6月3日、東北シーリング工事業協会よりメーカー参加の技術向上研究会（仮称）参加の依頼があり、在仙メーカー12社が全員参加、今後の工事業協会と市況安定及び技術向上を図るよう打合せを行った。（石原記）

●東京支部の動き

第8回支部通常総会を去る5月22日東京ガーデンパレスで開催し、62年度の新役員及び事業計画案を承認、決定しました。62年度事業計画は①東シ協、7日会、資材商社との連携の強化②市況動向への対処③支部（全体会）の開催強化④支部会則の作成——などです。

今後は支部活動の活性化ならびに最も大きな課題と言える市況の安定化に向け、各支部との連携を強化し、また東シ協、7日会、その他資材商社との材販工の協力をもって取組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いする次第です。

●名古屋支部の動き

この1年間わが国は円高とドルとマルクの動きで、世界一リッチな国として注目を浴びてきた。中部地区には自動車の大手企業があり、我々の業界もいくばくかの恩恵を受けた1年であった。

去る5月28日名古屋サンプラザで61年度通常総会が開催された。株式会社東郊産業が新規入会、支部役員も決定し、前年度の反省をもとに素晴らしい中部支部を目標とする活動が始まっている。

総会終了後、記念ゴルフコンペを近郊の中部国際カントリークラブで開催、中部シーリング工事業連合会、愛知県シーリング工事業協同組合の各代表を招き親睦を深め有意義なムードで終了した。

62年度は本部の方針を受けて体質の強化と活性化、シーリング業界の地位向上、技術レベルの向上をもとに材販工の緊密な連携活動を行い、さらに内容のある会に努力するつもりである。

6月2日中部シーリング工事業連合会が浜松グランドホテルで総会を開催、懇親会に支部長、副支部長、その他各メーカー代表が任意参加し盛会裡に終了した。翌日は浜松カントリークラブでゴルフコンペを開催した。新年度は施工団体との親睦でスタート、今後は商社との関連も含め充実した中部圏を目ざして展開中である。

●大阪支部の動き

5月26日、三井アーバンホテルで、当支部の第16回通常総会を開催した。渡辺副支部長の司会で始まり、中尾支部長より①健全な材・工・販の発展②市況の安定化③シーリング材の地位向上④技術研修会の定期的な開催等の活動報告があった。続いて昭和61年度事

業報告を前田支部長が、また収支決算報告を松田会計幹事が行い、同62年度事業計画(案)、同予算(案)——などを審議、すべて原案どおり可決承認した。また、役員改選では支部長に中尾泰章氏（コニシ）を再選した。

審議終了後は別室で、本部より太田会長、関西シーリング工事業協同組合からは竹田理事長を初め大西専務理事、林理事、松下理事さらに賛助会社も多数ご出席いただき、懇親パーティーを開催、一同和やかに歓談した。

●広島支部の動き

5月22日当支部ならびに中国シ協との合同懇親会及びそれぞれの総会を広島市内「せとうち苑」で開きました。当支部関係では、会員の全員参加及び会の一層の活性化を目指すため、幹事のメンバーを毎年交代させ、かつ役割分担もどんどん代わってゆくシステムが確認され、投票で5社が選任されました。近く、その中で、各役割

<お知らせ>

日本乾式防火サイディング協会では技術資料として「住宅とサイディング」を発行していますが、近刊のVol.3「正しい施工ワンポイント集」では、シーリング工事の施工手順と留意事項が掲載されています。

日乾防では、シーリング材の採用機会の増加に伴い、現在シ

ーリング工事による事故防止の啓蒙活動を行っており、同冊子の活用による協力をシーリング材メーカー、施工店などに呼びかけています。

この作成に際しては、当工業会技術委員も協力していますので、窯業系サイディングボードのシーリング施工に当っては大きい参考になるものと思います。

分担が決められる予定です。また、6項目の62年度事業計画を取決め、実行する事になりました。(須藤記)

●福岡支部だより

4月23日、福岡支部総会を開催(於阿蘇ホテル角万)。新年度役員分担を決めました。

また、62年度事業計画等議案事項の審議が行われ、すべて可決さ

れました。尚、総会終了後、九シ協及び販売店との合同研修会が行われ、その後の懇親会も盛会裏に終了しました。5月26日、6月26日共に幹事会開催。全く1年は早いもので、今年も博多名物、恒例の「博多山笠」の季節です。業界の低成長が根強い中で、とびうお国体、アジア太平洋博、さらに都市再開発、新幹線整備構想等々

……我々業界にとって多少なりともインパクトを与えてほしいものです。願わくば上昇気分で酷暑を乗り切って行きたいものです。

計報

小番正治氏(こつがい・しょうじ、昭石化工株式会社技術部技術課長) 7月5日心不全のため逝去。享年46歳。慎んでご冥福をお祈りいたします。

〈昭和62年度支部役員構成〉

北海道支部 東芝シリコン(株)札幌営業所 ☎011(214)2586	大阪支部 事務局 ☎06(863)6436
支部長 東芝シリコン(株) 副支部長 サンスター技研(株) 副支部長・会計監査 ヨコハマゴム工業品北海道販売(株)	支部長 コニシ(株) 副支部長 世界長(株)(広報担当) 東芝シリコン(株)(総務担当) 横浜ゴム(株)(調査担当) 会計幹事 セメダイン(株) 監査 日立化成ポリマー(株) (株)エービーシー商会 幹事 カネボウ・エヌエスシー(株) 信越化学工業(株) サンスター技研(株) ティパ化工(株) トーレ・シリコン(株) 日本添加剤工業(株)
仙台支部 昭石化工(株) 仙台出張所 ☎022(267)5319	広島支部 横浜ゴム(株)広島支店 ☎082(227)8100
支部長 昭石化工(株) 副支部長 日立化成ポリマー(株) (株)スリーボン 会計 信越化学工業	支部長 横浜ゴム(株) 副支部長 サンスター技研(株) 総務 セメダイン(株) 会計 信越化学工業(株) 会計監査 コニシ(株)
東京支部 日本シーリング工業会本部内 ☎03(255)2841	福岡支部 信越化学工業(株)福岡支店 ☎092(291)8442
支部長 サンスター技研(株) 副支部長 カネボウ・エヌエスシー(株) トーレ・シリコン(株) 横浜ゴム(株) 総務 コニシ(株) 東芝シリコン(株) 調査 世界長(株) 会計 セメダイン(株) 日本添加剤工業(株) 監査 (株)エービーシー商会 信越化学工業(株) 記録担当 日立化成ポリマー(株)	支部長 信越化学工業(株) 副支部長 サンスター技研(株) 幹事(調査) ヨコハマゴム工業品九州販売(株) // (技術) 世界長(株) // (広報) セメダイン(株) // (会計) コニシ(株) 監査 東芝シリコン(株) カネボウ・エヌエスシー(株)
名古屋支部 コニシ(株)名古屋支店 ☎052(563)6171	
支部長 サンスター技研(株) 副支部長 横浜ゴム(株) 総務 世界長(株) 技術 日本添加剤工業(株) 広報 信越化学工業(株) 会計 東芝シリコン(株) 監査 昭石化工(株) 役員 セメダイン(株) トーレ・シリコン(株) 日立化成ポリマー(株) 事務局 コニシ(株)	

S R シール

- | | |
|-----|------------------|
| S70 | 1 液変成シリコン系シーリング材 |
| S50 | 2 液変成シリコン系シーリング材 |
| U73 | 1 液ポリウレタン系シーリング材 |
| U31 | 2 液ポリウレタン系シーリング材 |

PHOTOボンド

#100 #500 感光性接着剤

エッジシール

網入り板ガラス防錆ブチルテープ
(ガラスメーカー3社 全硝連推奨品)

JIS表示工場 第581036号 (JIS・A・5758)

サンライズメイセイ株式会社

本 社 工 場	〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号	TEL EX	5374-743
	電話 (0722) 44-7500(代)	FAX	0722-44-8183
静 岡 工 場	〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安字一本松2-4-16		
	電話 (05377) 2-5700(代)	FAX	05377-2-4772
関 東 営 業 所	〒221 横浜市神奈川区三枚町2-9-9番地5		
	電話 (045) 383-4651(代)	FAX	045-383-4869
熊 谷 営 業 所	〒360 埼玉県熊谷市宮町2丁目1-3-2番地(林ビル)		
	電話 (0485) 25-1822(代)	FAX	0485-25-2491
名古屋営業所	〒465 名古屋市名東区一社3丁目90番地(チサンビル202号)		
	電話 (052) 703-2061(代)	FAX	052-704-1978
関 西 営 業 所	〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号		
	電話 (0722) 44-7500(代)	FAX	0722-44-8183
広 島 営 業 所	〒732 広島市南区比治山町5番1-2号		
	電話 (082) 263-4461(代)	FAX	082-263-8195
九 州 営 業 所	〒811-32 福岡県宗像郡福岡町字長引3464番地(桜井ビル)		
	電話 (0940) 43-2254(代)	FAX	0940-43-2866

大好評!! 3成分形 (カラー) マスター方式

ファイジブ・No.200 (㊦)

ポリウレタン系シーリング材

- 混練状態が一目でわかり、混練不良がなくなります。
- 在庫調整・在庫管理の手間が大幅に軽減。
- 仕上塗材を汚染しません。

JIS A5758 8020 合格品

- 標準色(グレー、ダークブラウン、ホワイト、ブラック)のほか、各色注文に応じます。

- 容量・荷姿: 7ℓ ペール缶セット

3.5ℓ × 2 段ボール箱セット

優れた品質、優れた施工性、豊富な経験と実績!

変成シリコン系シーリング材(4ℓセット)

ファイジブ・No.500 (㊦)

JIS A 5758 9030 合格品

ポリサルファイド系シーリング材(4ℓセット)

ファイジブ・No.300 (㊦)

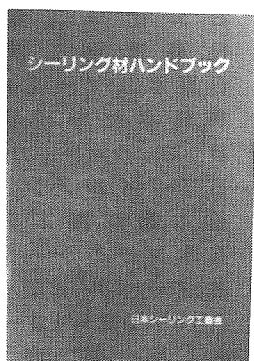
JIS A 5758 9030 合格品



日本添加剤工業株式会社

営 業 部	〒174 東京都板橋区前野町1-21-5	電話	03(965)5731(代)
大 阪 支 店	〒550 大阪市西区江戸堀1-5-13(日々会館ビル)	電話	06(443)6231(代)
名古屋支店	〒453 名古屋市中村区大閘通2-40(フタバビル)	電話	052(451)8632(代)
本 社 ・ 工 場	〒174 東京都板橋区前野町1-21-5	電話	03(960)8621(代)

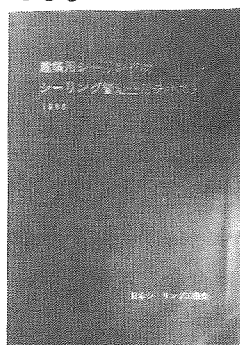
新装・シーリング材 ハンドブック



従来のシーリングハンドブックを全面的に内容改訂、最新情報を随所に盛り込んだシーリング材の案内書が完成しました。シーリング材とその選び方に重点を置き、誌面もA5判に拡大、解り易く見易い構成になっています。お申込みはお早目に！

頒布価格 900円

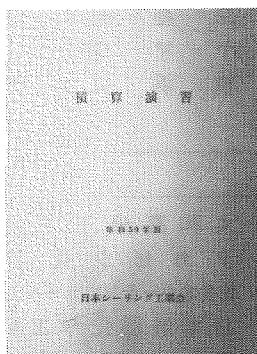
新・建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1986



内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を旨とした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。

頒布価格 4,000円

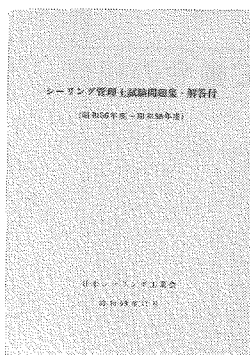
積算演習



図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面により一からわかり易く順序だてて解説しています。

頒布価格 1,000円

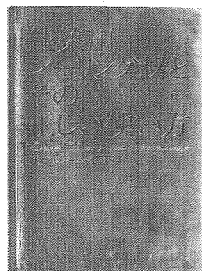
シーリング管理士試験 問題集・解答付(56~60年度)



問題集として最近5年間(56~60年度)のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。

頒布価格 1,500円

建築用シーリング材と その正しい使い方

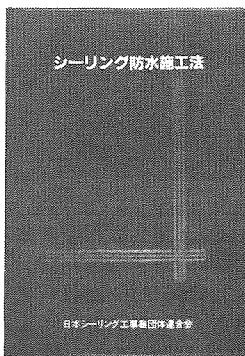


わが国建築用シーリング材の最高権威である・故狩野春一工博士の監修による、シーリ

ング関係者必読の座右の書。執筆者は故・波多野一郎千葉大学教授 小池迪夫東京工業大学教授、加藤正守千葉大学助教授をはじめ、わが国シーリング材研究の第一人者および業界関係者多数。設計から材料、施工まで幅広い内容となっています。

頒布価格 4,800円
(会員頒布価格 4,300円)

シーリング防水施工法



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛り込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修一の構成。

日本シーリング工事
団体連合会発行
頒布価格 1,500円

(送料は別途申し受けます)

日本シーリング工業会の概要

性格と組織

本会はわが国における建築用、土木用シーリング防水の健全な発展と振興を計ることを目的として、昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し、賛助会員は原材料メーカー及び取扱業者が加入しており、全国に7支部を有する全国的組織であります。

事業

- シーリング管理士、シーリング技術管理士の養成
- 日本シーリング工事業団体連合会と連繋、材料および工事に対する信頼の確保
- 技術資料の収集と情報の交換
- JIS, JASS への協力
- 市場調査、需要開発に関する調査研究
- 機関誌「シーリング」(年1回発行)
- シーリングニュース(年3回発行)

日本シーリング工業会の組織

〈委員会〉

総務委員会	シリコーン分科会
技術委員会	変成シリコーン分科会
広報委員会	ポリサルファイド分科会
調査委員会	ポリウレタン分科会
シーリング管理士 検定委員会	アクリル・SBR分科会
	ブチルゴム・油性分科会

〈支部〉

北海道支部 仙台支部 東京支部 名古屋支部
大阪支部 広島支部 福岡支部

シーリングニュース第30号

企画・発行：日本シーリング工業会広報委員会
〒101 東京都千代田区外神田2-2-17
共同ビル ☎03-255-2841～2
FAX 03-255-2183

製作協力・広告：新樹社

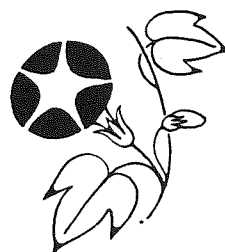
表紙写真：六本木アークヒルズ周辺

日本シーリング工業会会員

アサヒボンド工業(株)	東芝シリコーン(株)
(株)エービーシー商会	トーレ・シリコーン(株)
オート化学工業(株)	東レテオコール(株)
カネボウ・エヌエスシー(株)	日興化学工業(株)
関西パテ化工(株)	日東電気工業(株)
コニシ(株)	日東ポリマー工業(株)
サンスター技研(株)	(株)日本化学研究所
三洋工業(株)	日本シーカ(株)
サンライズメイセイ(株)	日本タイルメント(株)
シャープ化学工業(株)	日本添加剤工業(株)
昭石化工(株)	日本フランシール(株)
信越化学工業(株)	(株)ノーベル樹脂化学
住友スリーエム(株)	バイエル合成シリコーン
(株)スリーボンド	(株)服部商店
世界長(株)	早川ゴム(株)
セメダイン(株)	日立化成ポリマー(株)
大日化成(株)	保土谷建材工業(株)
武田薬品工業(株)	三井東圧化学(株)
テイパ化工(株)	三星産業(株)
(株)東亜応用化工	ヤマウチ(株)
(株)東郊産業	横浜ゴム(株)

賛助会員

旭化成工業(株)	大和高分子工業(株)
(株)井上製作所大阪支店	タカビシ化学(株)
(株)小野田	(株)日本カーテンウォール工業会
化研マテリアル(株)	日本触媒化学工業(株)
鐘淵化学工業(株)	日本バックアップ工業(株)
(株)菅野製作所	日本ポリウレタン工業
光栄商事(株)	野口興産(株)
(株)芝浦製作所機工事業部	(株)野村事務所
白石工業(株)	フヨー(株)
(株)新和商会	ミキスタ工業(株)
大進商工(株)	





信越シリコーン

多彩に実績を築いて20余年。

よりキメ細かく、信頼にお応えする建築・土木用シリコーン

●1成分形 一般用 オキシムタイプ	シーラント45
●1成分形 防カビ用 オキシムタイプ	シーラント4588
●1成分形 プラスチック用 アルコールタイプ	シーラント72
●1成分形 構造用 超高モジュラス	シーラント90
●1成分形 一般用 酢酸タイプ	KE42
●1成分形 高透明 酢酸タイプ	KE420
●1成分形 防カビ用 酢酸タイプ	KE422
●2成分形 建築・土木用 アミノキシタイプ	シーラント70
●2成分形 水平目地用 アミノキシタイプ	シーラント701
●2成分形 耐火目地用 アミノキシタイプ	シーラント74
●3成分形 油性補修用 アミノキシタイプ	シーラント79
●1成分形 コーティング用 水性タイプ	Mコート56
●1成分形 コーティング用 溶液タイプ	Sコート57
●1成分形 ライニング用 オキシムタイプ	KE4573
●2成分形 難燃・充填シール用(フォーム)	KE52A・B
●2成分形 難燃・充填シール用(ゴム)	KE1219A・B

信越化学工業株式会社

03-256-3651

シリコーン事業本部 東京シーラント部

〒101 東京都千代田区神田美倉町1番地(ブルミエK1ビル)

大阪支店 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル)

〒530 (06) 315-3071

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)

〒450 (052) 581-6511

福岡支店 福岡市博多区網場町2-2(福岡第一ビル)

〒812 (092) 291-8442

札幌営業所(011)221-6471

仙台営業所(022)264-2777

新潟営業所(025)247-3321

北陸営業所(0776)26-1551

長野営業所(0262)28-9104

北関東営業所(0273)63-2731

広島営業所(082)248-3931

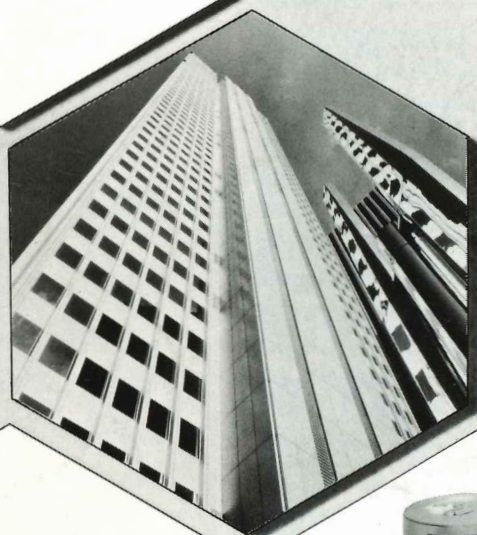
高松営業所(0878)22-3613

ニーズをかたちに

ハマタイト®

建築用シーリング材シリーズ

横浜ゴムは、シーリング材のパイオニアとして、昭和38年にわが国で初めてポリサルファイド系シーリング材の生産を開始。以来、建築工法の変革や被着部材の多様化に応じ、使用条件に最適なさまざまなタイプの製品を開発してきました。現在では、ハマタイトは、わが国を代表する超高層ビルから中・低層、一般建築物に至るまで数多くの建築物に採用され、横浜ゴムの「もうひとつの顔」として、ハイテクノロジーの顔となっています。



ラインナップ

- 2成分形シリコン.....シリコン70
- 2成分形変成シリコン.....スーパーII
- 2成分形ポリサルファイド.....SC-500
- 2成分形ポリウレタン.....UH-30
- 1成分形シリコン.....SS-310
- 1成分形ポリウレタン.....シールエース
- 1成分形変成シリコン.....スーパーワン

お問い合わせ先

横浜ゴム株式会社

本社・工業品事業本部 東京都港区新橋5-36-11 TEL.03-432-7111

ハマタイト事業部 神奈川県平塚市中原上宿900 TEL.0463-31-3002

工業品東京支店 TEL.03-432-7111

工業品大阪支店 TEL.06-345-1425

工業品名古屋支店 TEL.052-231-4321

工業品広島販売課 TEL.082-227-8100

ヨコハマゴム工業品北海道販売㈱ TEL.011-241-5111

ヨコハマゴム工業品東北販売㈱ TEL.022-284-0437

ヨコハマゴム工業品九州販売㈱ TEL.092-711-8541



THANKS 70

YOKOHAMA